

2021 年 2 月 13 日の福島県沖の地震における緊急地震速報の利活用状況に関する アンケート調査について

Questionnaire Survey on Utilization of Earthquake Early Warning for the Earthquake off the coast of
Fukushima Prefecture

倉持智成¹, 古謝植之¹, 竹本帝人¹, 水石圭太郎¹

KURAMOCHI Tomonari¹, KOJA Naoto¹, TAKEMOTO Teito¹, and MIZUISHI Keitaro¹

(Received March 24, 2022; Accepted June 15, 2022)

1 はじめに

気象庁が発表する緊急地震速報は、地震の発生直後に各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早くお知らせする情報であり、強い揺れが到達する前に、自らの身を守る行動を取ることや列車の減速あるいは工場等での機械制御などに活用されている。一方で、緊急地震速報を発表してから強い揺れが到達するまでの時間は数秒から数十秒程度と極めて短く、震源に近い場所への緊急地震速報の提供は原理的に間に合わない。また、ごく短時間のデータだけを計算に用いているため、予測された震度に±1 階級程度の誤差を伴う。

このように緊急地震速報には特性や限界があることから、緊急地震速報を見聞きした場合はその場所や状況に合わせて慌てずに行動し、地震の揺れから身を守る必要がある。

2021 年 2 月 13 日 23 時 07 分に発生した福島県沖の地震では、宮城県と福島県で最大震度 6 強を観測したほか、東北地方から関東地方にかけての広い範囲 (図 1) で震度 5 弱以上を観測した。

令和元(2019) 年度気象情報に関する利活用状況調査によれば、東北地方や関東地方ではこれまでに緊急地震速報を見聞きした人が 8 割半ばから 9 割半ばと全国的に見ても多く、「緊急地震速報を見聞きしたときの具体的な行動を決めている」または「ある程度は意識している」と回答した人が多かった。

また、今回の地震は東北地方から関東地方にかけての広い範囲に緊急地震速報 (警報) を発表し、多くの地域が緊急地震速報 (警報) を発表してから強い揺れ

が到達するまで時間があつた。

これらの地域の特性や警報対象範囲の広さなどから、今回の地震は実際に発生した地震に対する緊急地震速報 (警報) の利活用方策や効果、評価の実態を調査することに適した事象であり、今後の地震対策や情報提供のあり方を検討する上で有益な情報が得られると考えた。

気象庁では、原則として緊急地震速報の利活用状況調査実施基準に該当するとき調査を行うこととしている。今回の地震は、震度 6 弱以上の揺れに見舞われた地域に広がりがある、緊急地震速報 (警報) を適切に発表している、震度 5 弱以上の地域全体又はその一部で緊急地震速報 (警報) 発表から主要動が到達するまでに 5 秒以上の猶予時間があるといった条件を満たしたためアンケート調査を実施した。本稿ではその結果を報告する。

2 調査方法

調査は震度 5 弱以上を観測した地域 (岩手県、宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県) に在住し、強い揺れを経験した 20 歳以上の男女を対象に、インターネット上の WEB 画面に用意した質問に回答する方式で実施した。平成 27 年国勢調査の人口等基本集計に基づいて割付を行い、有効回収数を 1,300 サンプルとした。質問事項はスクリーニング用 3 問と本調査 20 問で構成され、調査実施期間は 2021 年 6 月 23 日から 28 日までとした。

¹ 地震火山部地震津波監視課, Earthquake and Tsunami Observations Division, Seismology and Volcanology Department

3 調査の結果

アンケート調査結果を基に、緊急地震速報が実際にどのように活用されているか分析した。また、本調査の福島県沖の地震と比較するために、過去に実施した同様の WEB 調査を活用した。過去の調査の対象地震は、平成 28 年（2016 年）熊本地震の一連の活動のうち 2 つの地震、2016 年 4 月 14 日 21 時 26 分に発生した地震（以下、熊本地震①）、2016 年 4 月 16 日 01 時 25 分に発生した本震（以下、熊本地震②）、2018 年 9 月 6 日 03 時 07 分に発生した平成 30 年北海道胆振東部地震（以下、胆振東部地震）である。図の n はサンプル数を表している。今回のアンケート調査における設問及び結果を巻末（表 4、図 18~図 58）に示す。

3.1 眠っていた人に対する効果について

地震発生時に眠っていた人のうち、緊急地震速報がきっかけで目を覚ました人は 54.2%であった（図 2）。過去の調査（胆振東部地震、熊本地震①②）ではそれぞれ図 3、図 4、図 5 のような結果が出ている。ここで、地震の揺れで目を覚ましたと回答した人において、その揺れが地震の主要な揺れ（S 波）であるかどうかは不明であるなど、実際に緊急地震速報が地震による強い揺れよりも早く伝わっていたかどうかについては、回答者の位置情報等のデータ不足により分析できていない。そのため、割合の値は参考程度であることに留意すべきだが、緊急地震速報によって何かしらの行動を促す効果が期待できると言える。また、市町村ごとに分析を行い、特徴や傾向があるか調べたが、市町村ごとのサンプル数が少ないため分析はできなかった。県別に見ても特徴や傾向は見られなかった（図 6）。

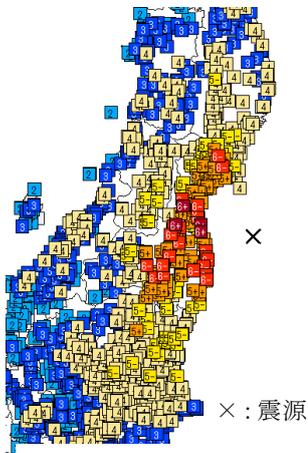


図 1 震度分布図

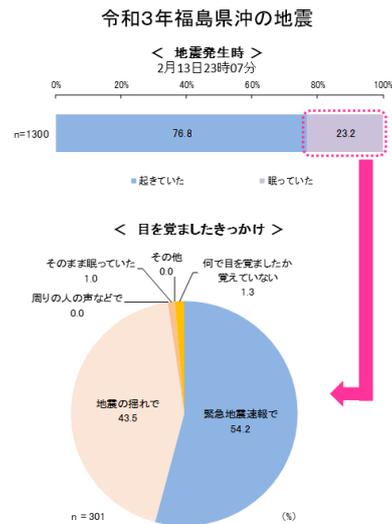


図 2 目を覚ましたきっかけ（福島県沖の地震）

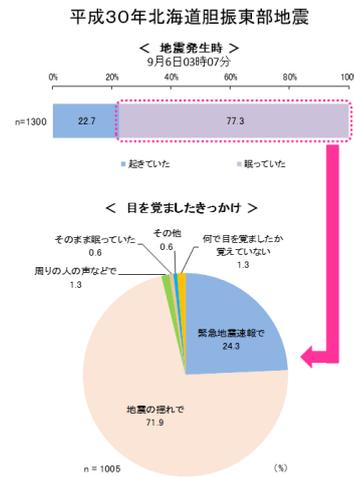


図 3 目を覚ましたきっかけ（胆振東部地震）

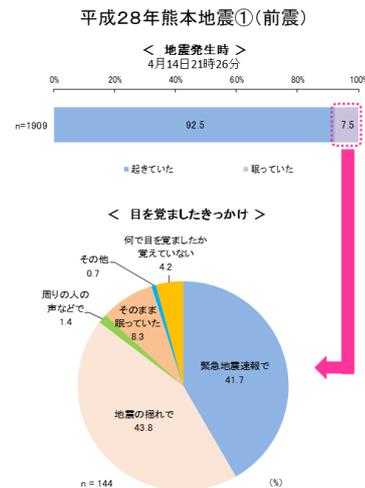


図 4 目を覚ましたきっかけ（熊本地震①）

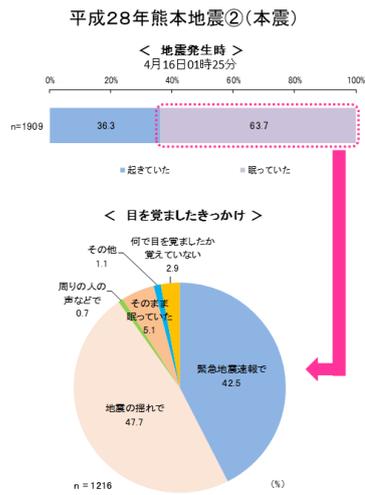


図5 目を覚ましたきっかけ(熊本地震②)

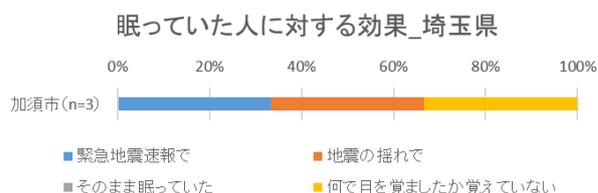
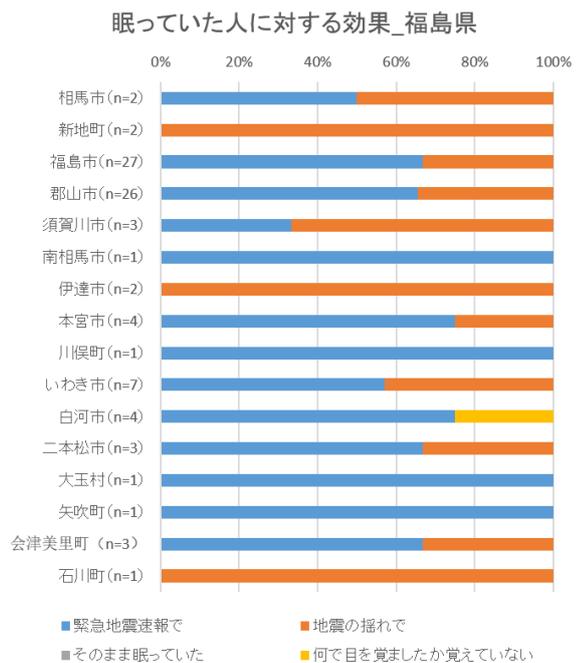
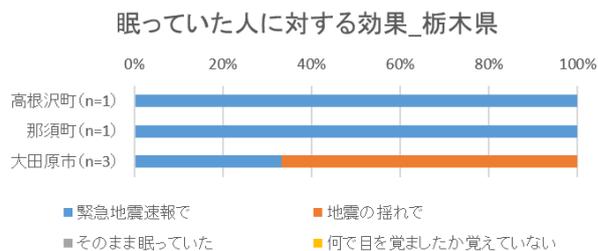
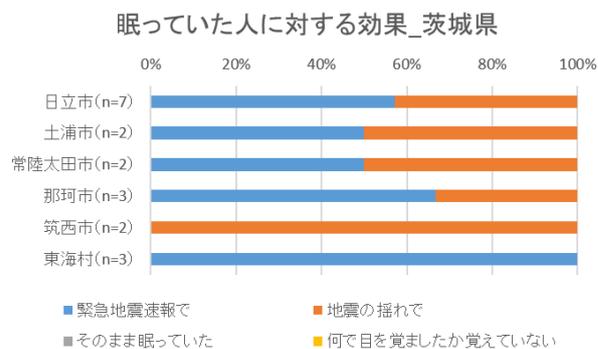
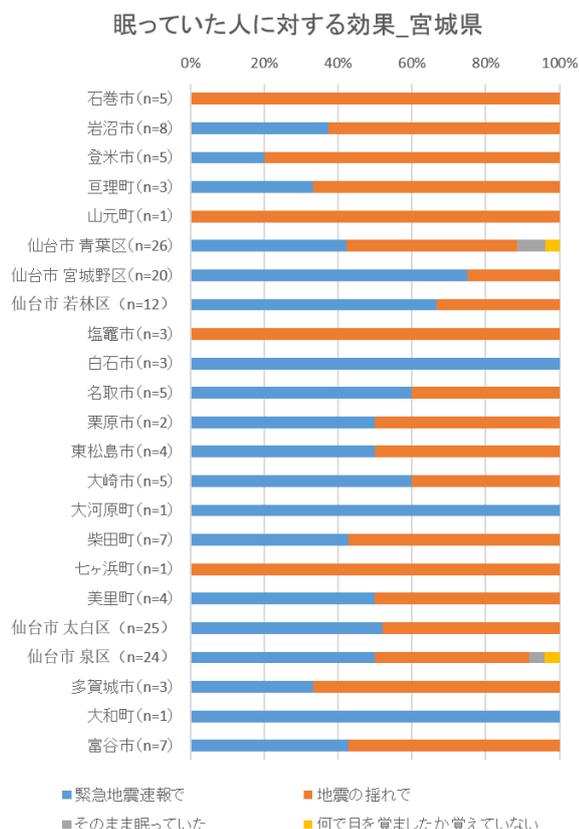
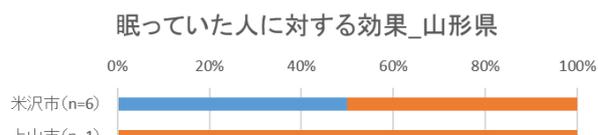
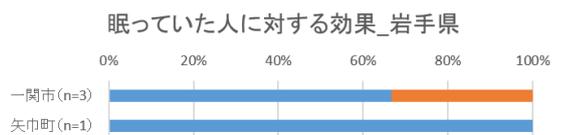


図 6 目を覚ましたきっかけ (市町村毎に集計)

3.2 緊急地震速報を入手した時の行動について

緊急地震速報を入手したと回答した人に、緊急地震速報を入手した時の行動について尋ねた。図7より、福島県沖の地震では、何かしら行動をした人は82.1%であり、発生した地域や時間帯が異なることに留意すべきだが、胆振東部地震や熊本地震①②と比較しても、福島県沖の地震では何かしら行動をした人の割合が高い。この中には図8のように「外へ出た、または出ようとした」「火の始末をした」などが含まれており、推奨されている行動を必ずしも行っているわけではないことに留意すべきだが、多くの人は緊急地震速報を何らかの形で利活用できたと考えられる。また、「その場で身構えた」と回答した人の割合は29.2%、「頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった」と回答した人の割合は9.8%であった。

「その場で身構えた」とする行動については、「その場」が安全かどうかで適切な行動が異なる。そこで、「その場で身構えた」と回答した人が緊急地震速報を利活用できたのか分析するため、危険な場所にいたかどうかでクロス集計を行った。その結果、「その場で身構えた」と回答した人のうち、「危険がない場所にいた」と回答した人の割合は66.3%であった(図9)。ただし、「危険がある場所にいた」人でも強い揺れまでの猶予時間がない場合、その場で身構えることしかできなかったことが考えられるなど猶予時間がどれだけあったかを含めて比較する必要があるが、今回のアンケートでは猶予時間について正確に分析できるデータが取れていない。よって、このような分析に必要なデータを集めるための設問内容を検討することが今後の課題である。

緊急地震速報を入手した時の行動比較について分析したところ、表1より、地震発生以前に緊急地震速報入手時の対応を考えていた人たちは、対応を考えていなかった人たちと比較して、実際に行動した人の割合が高い傾向にあった。一方、地震発生以前に緊急地震速報入手の対応を考えていなかった人たちは、対応を考えていた人たちと比較して、実際に行動できなかった人の割合が高い傾向にあった。この傾向は胆振東部地震や熊本地震①②でも見られた(表2および表3)。このことから、平常時に緊急地震速報を入手した場合の対応を想定していることや定期的な訓練などによって対応を意識することが緊急地震速報の利活用効果を高めることにつながると考えられる。

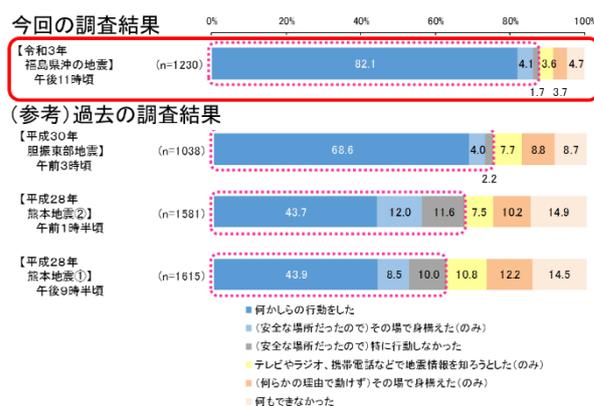


図7 緊急地震速報入手時の行動について

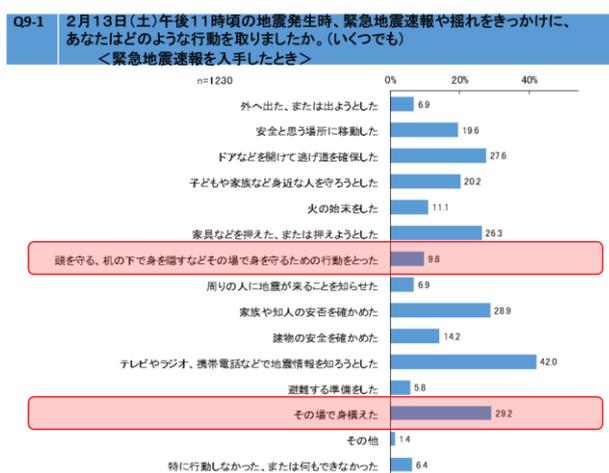


図8 緊急地震速報入手時の行動の内訳

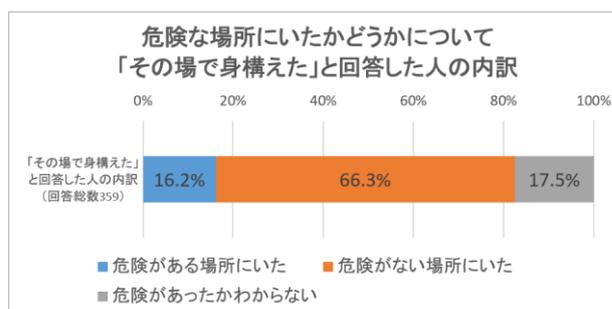


図9 「その場で身構えた」人がいた場所

表 1 緊急地震速報入手時の行動比較（福島県沖の地震）

全体との差		n	出外 しようとした または 出外した	安全 移動した と思う 場所に 移動した	ドア などを 開けて 逃げ道 を確認 した	身 近な 人を守 ろうと した	火の 始末を した	家具 などを 押さ えよ うとし た	の 場 で 身 を 守 る た ま は 機 を 下 ろ す た	頭 を 守 る た ま は 机 の 下 に 身 を 隠 す た	来 る こ と を 知 ら せ た	周 り の 人 に 地 震 が あ つ た こ と を 知 ら せ た	家 族 や 知 人 の 安 否 を 確 か め た	建 物 の 安 全 を 確 か め た	震 情 報 を 知 ら う と し た	テ レ ビ や ラ ジ オ の 報 道 を 知 ら う と し た	た ま は 機 を 下 ろ す た	そ の 場 で 身 を 守 る た ま は 機 を 下 ろ す た	そ の 他	ま た は な か ら な か つ た	特 に 行 動 し な か つ た は な か つ た
● = +10ポイント以上	● = +5ポイント以上																				
福島県沖	全体	1230	6.9	19.6	27.6	20.2	11.1	26.3	9.8	6.9	28.9	14.2	42.0	5.8	29.2	1.4	6.4				
	地震発生以前に緊急地震速報入手時の対応を考えた	494	5.7	21.5	31.4	21.1	13.4	28.1	13.2	8.3	33.6	15.4	48.8	6.9	27.7	1.4	3.2				
	地震発生以前に緊急地震速報入手時の対応を考慮していなかった	736	7.7	18.3	25.0	19.7	9.5	25.1	7.6	6.0	25.7	13.5	37.5	5.0	30.2	1.4	8.6				

表 2 緊急地震速報入手時の行動比較（胆振東部地震）

全体との差		n	出外 しようとした または 出外した	安全 移動した と思う 場所に 移動した	ドア などを 開けて 逃げ道 を確認 した	身 近な 人を守 ろうと した	火の 始末を した	家具 などを 押さ えよ うとし た	の 場 で 身 を 守 る た ま は 機 を 下 ろ す た	頭 を 守 る た ま は 机 の 下 に 身 を 隠 す た	来 る こ と を 知 ら せ た	周 り の 人 に 地 震 が あ つ た こ と を 知 ら せ た	家 族 や 知 人 の 安 否 を 確 か め た	建 物 の 安 全 を 確 か め た	震 情 報 を 知 ら う と し た	テ レ ビ や ラ ジ オ の 報 道 を 知 ら う と し た	た ま は 機 を 下 ろ す た	そ の 場 で 身 を 守 る た ま は 機 を 下 ろ す た	そ の 他	ま た は な か ら な か つ た	特 に 行 動 し な か つ た は な か つ た
● = +10ポイント以上	● = +5ポイント以上																				
胆振東部	全体	1038	7.0	11.7	21.2	22.5	3.2	13.6	10.9	4.9	28.5	44.5	7.5	31.4	1.8	10.9					
	地震発生以前に緊急地震速報入手時の対応を考えた	161	9.3	18.0	28.6	18.0	3.7	9.9	14.3	7.5	34.2	53.4	10.6	26.7	2.5	4.3					
	地震発生以前に緊急地震速報入手時の対応を考慮していなかった	877	6.6	10.5	19.8	23.4	3.1	14.3	10.3	4.4	27.5	42.9	7.0	32.3	1.7	12.1					

表 3 緊急地震速報入手時の行動比較（熊本地震①②）

全体との差		n	出外 しようとした または 出外した	安全 移動した と思う 場所に 移動した	ドア などを 開けて 逃げ道 を確認 した	身 近な 人を守 ろうと した	火の 始末を した	家具 などを 押さ えよ うとし た	の 場 で 身 を 守 る た ま は 機 を 下 ろ す た	頭 を 守 る た ま は 机 の 下 に 身 を 隠 す た	来 る こ と を 知 ら せ た	周 り の 人 に 地 震 が あ つ た こ と を 知 ら せ た	家 族 や 知 人 の 安 否 を 確 か め た	建 物 の 安 全 を 確 か め た	震 情 報 を 知 ら う と し た	テ レ ビ や ラ ジ オ の 報 道 を 知 ら う と し た	た ま は 機 を 下 ろ す た	そ の 場 で 身 を 守 る た ま は 機 を 下 ろ す た	そ の 他	ま た は な か ら な か つ た	特 に 行 動 し な か つ た は な か つ た
● = +10ポイント以上	● = +5ポイント以上																				
熊本①	全体	1581	7.3	11.2	6.8	14.2	4.0	5.5	11.4	7.1	16.0	31.8	1.1	26.6							
	地震発生以前に緊急地震速報入手時の対応を考えた	423	8.7	17.3	11.1	20.8	7.1	6.9	16.5	12.8	19.4	37.6	0.9	13.9							
	地震発生以前に緊急地震速報入手時の対応を考慮していなかった	1158	6.8	9.0	5.3	11.8	2.8	5.0	9.5	5.1	14.8	29.6	1.1	31.2							
熊本②	全体	1615	5.5	12.5	7.2	12.9	7.4	5.4	8.8	9.0	24.0	35.0	0.7	24.5							
	地震発生以前に緊急地震速報入手時の対応を考えた	222	9.5	20.8	15.3	21.2	15.8	8.1	14.0	18.0	32.4	44.6	0.5	13.5							
	地震発生以前に緊急地震速報入手時の対応を考慮していなかった	1393	4.9	11.3	6.0	11.6	6.0	5.0	8.0	7.6	22.6	33.5	0.8	26.3							

3.3 緊急地震速報の効果について

福島県沖の地震での緊急地震速報の効果の有無とその内容について、緊急地震速報入手から地震の揺れまでの猶予時間別に分析した。ここでの猶予時間は、あくまでアンケート回答者の感覚に基づいており、データから算出した数字ではないことに留意が必要である。図10より、猶予時間が長いほど「効果があった」とする人が多く、緊急地震速報が地震の強い揺れに間に合わなくても「効果があった」と回答した人の

割合も77.9%と高かった。「効果があった」場合の具体的な効果の内容については「揺れに対する心構えができた」と回答した人の割合が最も高く、猶予時間が長いほど高かった。次いで「緊急地震速報を聞いて、体感していた揺れが地震であることがわかった」や「自分自身の身を守るための行動ができた」と回答した人の割合が高いことから、緊急地震速報によって比較的大きな地震が発生したことを認識させ、何かしらの形で身を守るための行動に役立っていた可能性がある。

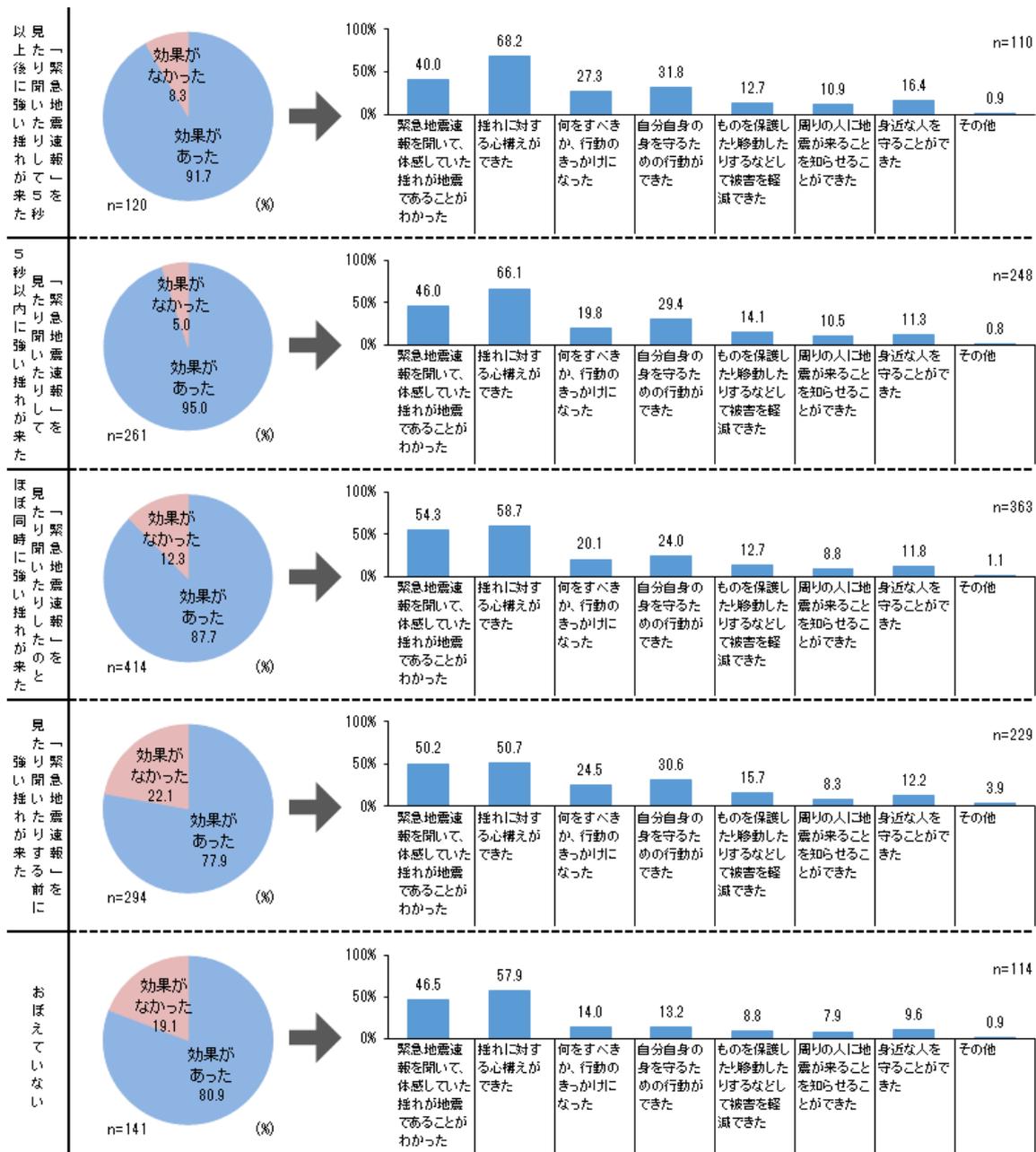


図10 緊急地震速報の効果（福島県沖の地震）

この傾向は胆振東部地震（図 11）や熊本地震①②（図 12 および図 13）でも見られた。

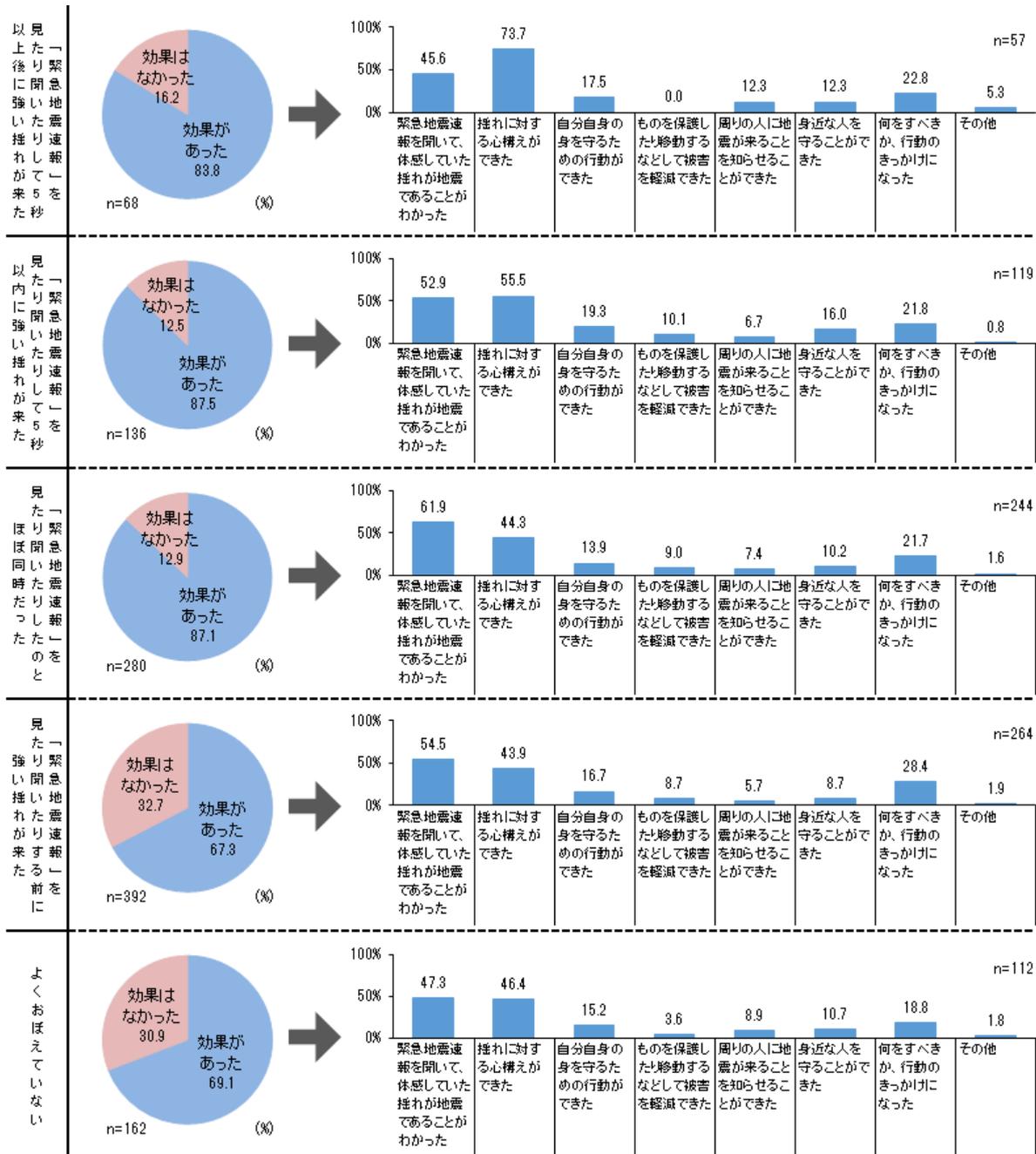


図 11 緊急地震速報の効果（胆振東部地震）

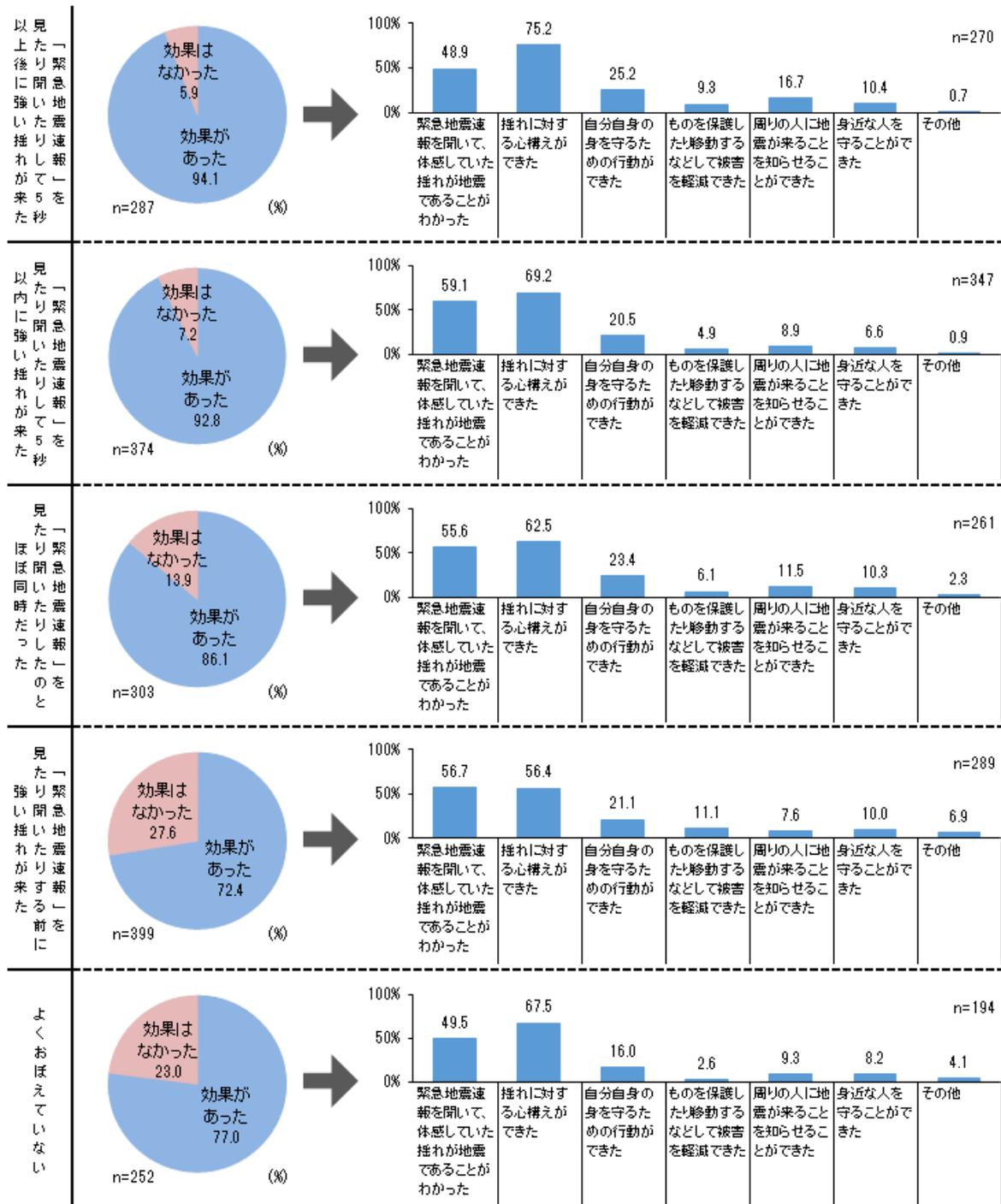


図 12 緊急地震速報の効果(熊本地震①)

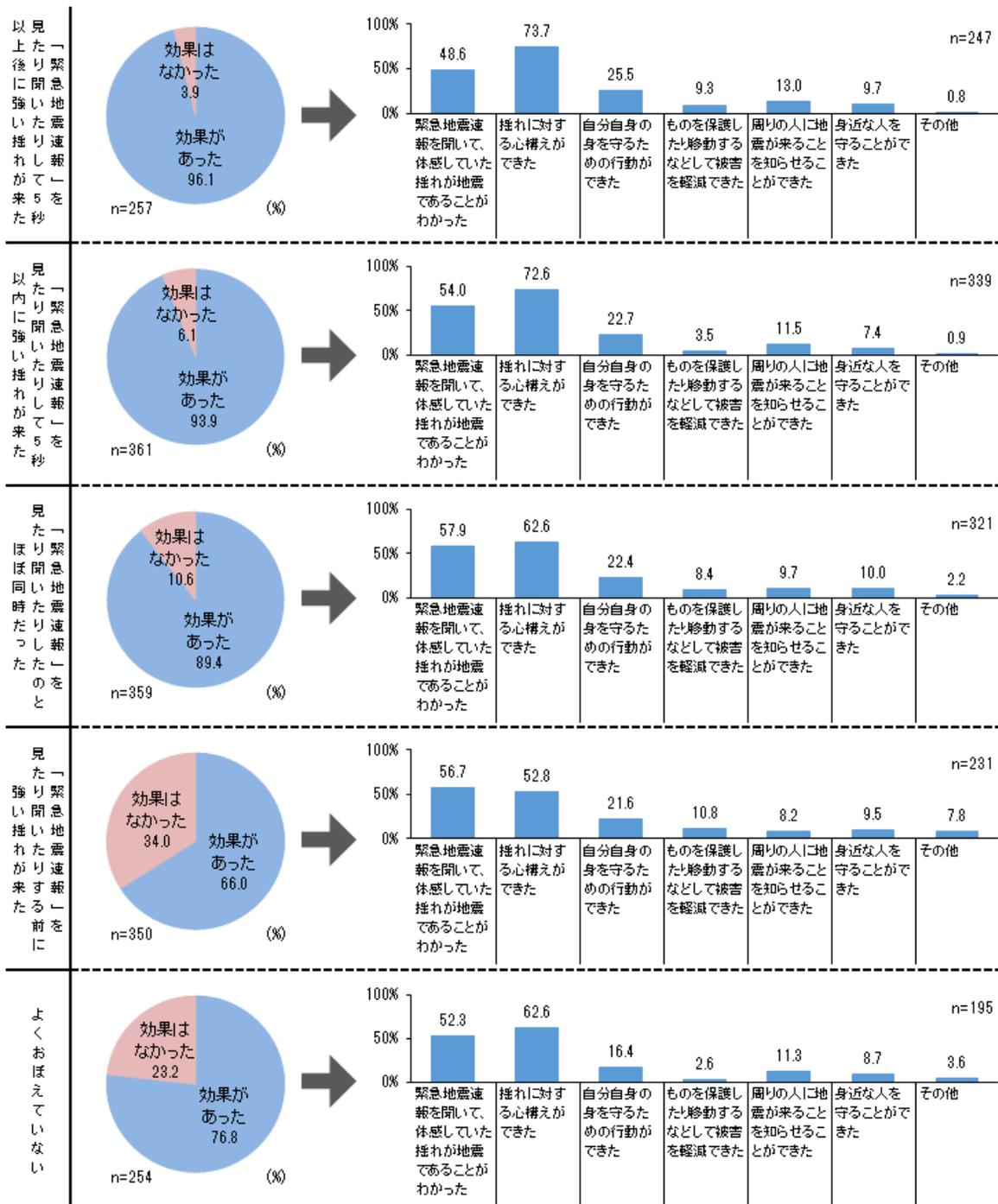


図 13 緊急地震速報の効果(熊本地震②)

3.4 緊急地震速報の入手手段について

緊急地震速報の入手手段について尋ねたところ、図14より、「携帯電話・スマートフォン(エリアメール・緊急速報メール)」と回答した人の割合が77.6%と最も高く、次いで「テレビの画面や音声」が38.1%であった。スマートフォンの緊急地震速報受信アプリでは「Yahoo!防災速報」と回答した人の割合が40代以上で高いなど、全体的に年代の高い層でもアプリが利用

も高かった。年代別に見ると、40代以下では「携帯電話・スマートフォン(エリアメール・緊急速報メール)」と回答した人の割合が高く、60代以上では「テレビの画面や音声」と回答した人の割合が高かった。また、スマートフォンの緊急地震速報受信アプリでは、「Yahoo!防災速報」と回答した人の割合が40代以上で高いなど、全体的に年代の高い層でもアプリが利用

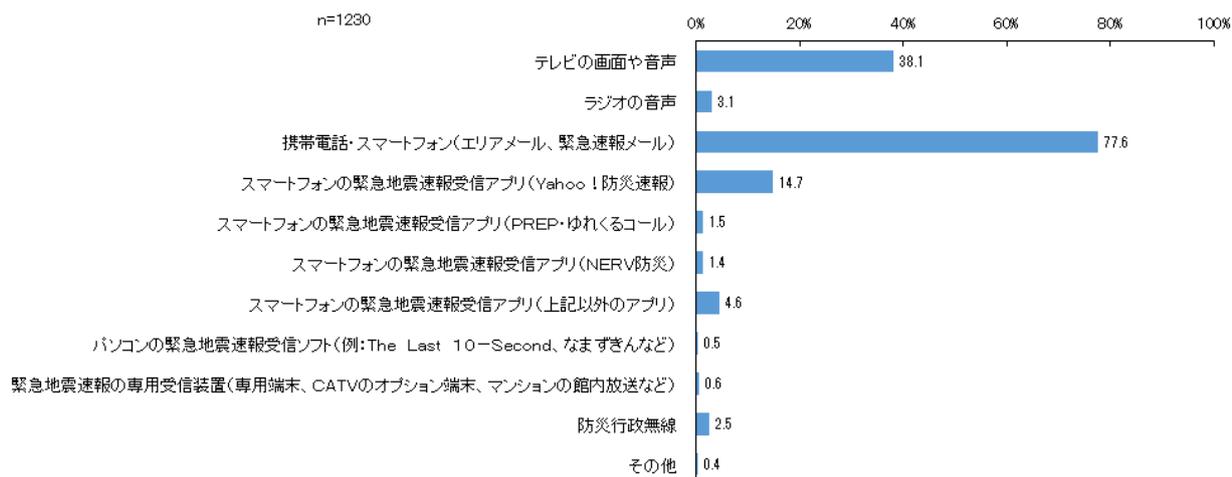


図14 緊急地震速報の入手手段

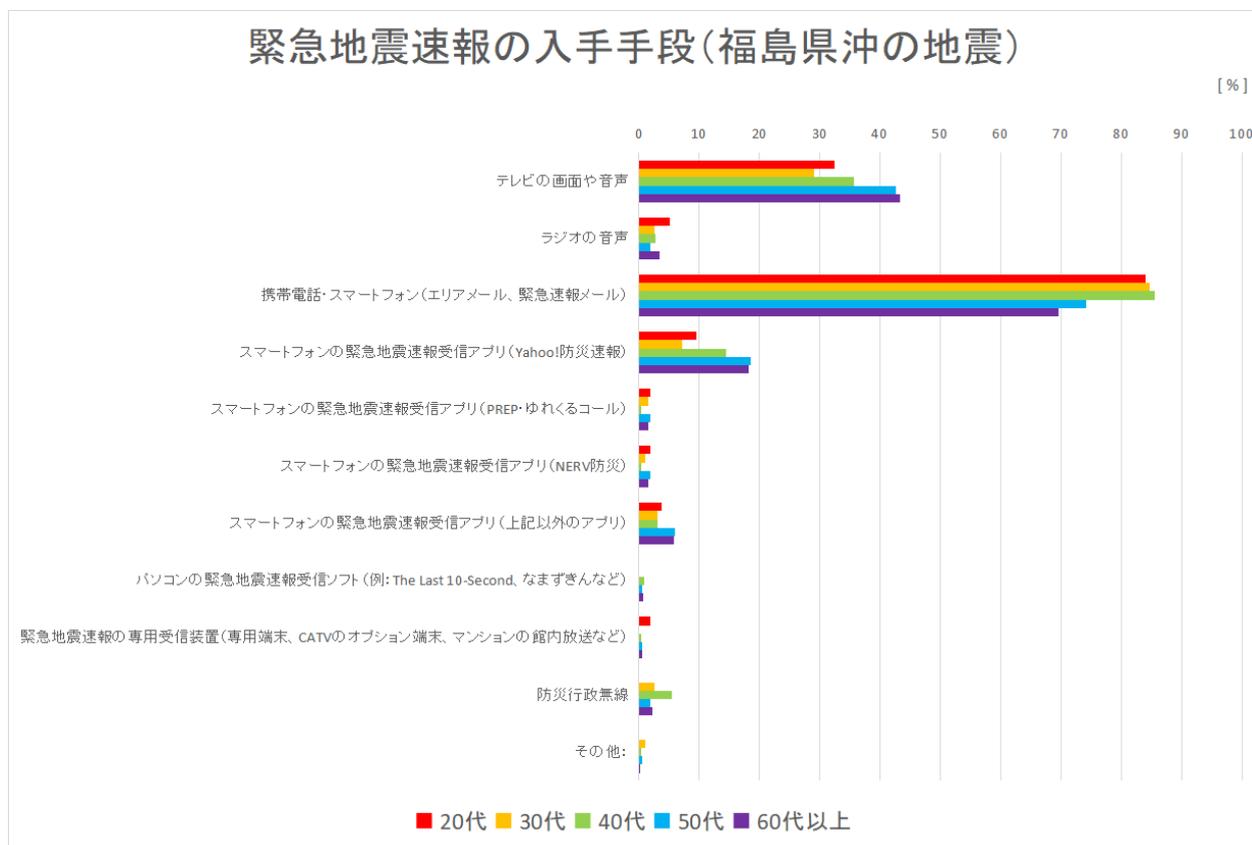


図15 緊急地震速報の入手手段(年代別)

されていたことがわかった (図 15)。

3.5 緊急地震速報に対する考えについて

緊急地震速報に対する考えについて尋ねたところ図 16 の結果となった。「緊急地震速報を受け取った時、具体的に何をすべきかわからない」という項目に対して「そう思わない」と回答した人の割合が 60.0%であった。また、「過去に経験した強い揺れ (震度 6 弱以上) の地震を踏まえて、緊急地震速報を受け取った時の行動を決めている」という項目に対して「そう思う」と回答した人の割合が 51.0%であった。このことから、緊急地震速報入手時に何らかの行動を取る考えができていない人が約半数存在していることが分かる。一方

で、具体的に何をすべきかわからない人や、緊急地震速報を見聞きしても身を守る行動をしなくても問題なかったと回答している人も一定数いる。一人でも多くの人が身を守る行動を取ることができるよう、より一層の普及啓発が必要である。

3.6 緊急地震速報の認知度について

緊急地震速報に関する事柄の認知について尋ねたところ図 17 の結果となった。「緊急地震速報には「警報」と「予報」の 2 種類があり、これらは発表の基準やお知らせの方法が異なる」と「緊急地震速報 (予報) は、マグニチュード 3.5 以上、または最大予測震度が 3 以上である場合に発表され、専用の受信端末などで

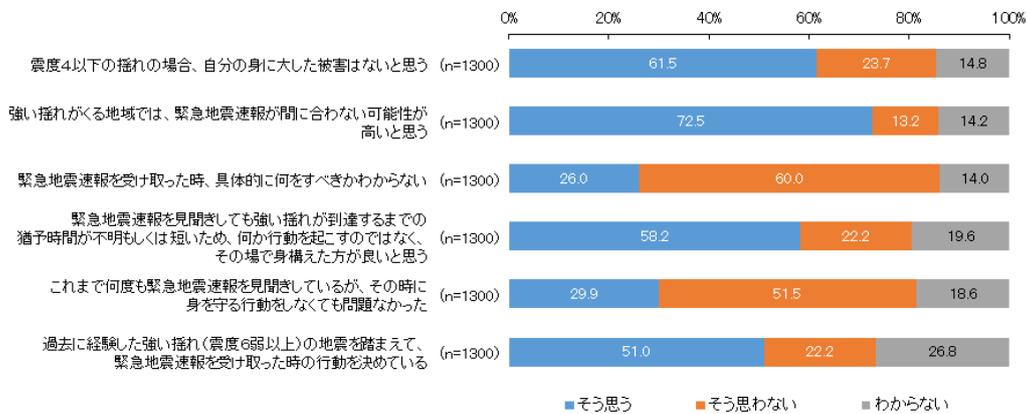


図 16 緊急地震速報に対する考え

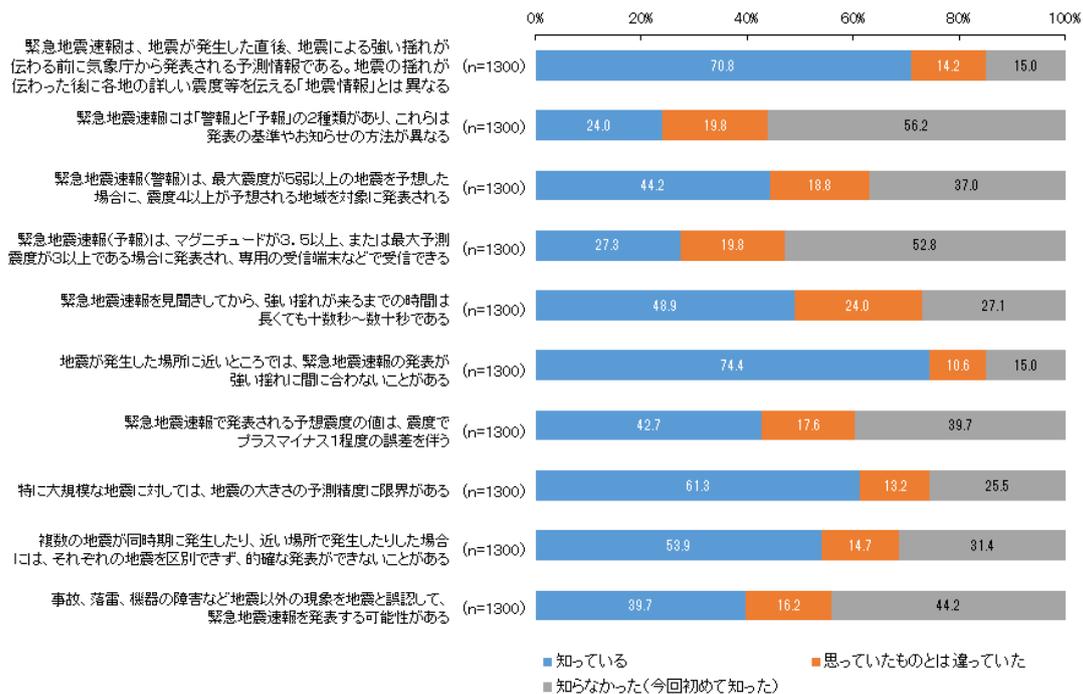


図 17 緊急地震速報の認知度について

受信できる」という項目に対して「知っている」と回答した人は2割台であった。一方で「緊急地震速報（警報）は、最大震度が5弱以上の地震を予想した場合に、震度4以上が予想される地域を対象に発表される」という項目に対して「知っている」と回答した人の割合は44.2%であった。このことから、緊急地震速報（予報）は緊急地震速報（警報）に比べて認知度が低いと考えられる。また、緊急地震速報の特性や限界についての認知は項目間でばらつきがあるものの、「知っている」と回答した人は約4割から7割であった。この中で認知度の低い項目として、「緊急地震速報で発表される予想震度の値は、震度でプラスマイナス1程度の誤差を伴う」や「事故、落雷、機器の障害など地震以外の現象を地震と誤認して、緊急地震速報を発表する可能性がある」があり、いずれも「知っている」と回答した人の割合は約4割であった。従って、緊急地震速報を正しく利活用してもらうために、緊急地震速報には警報と予報の2種類があること、予報の発表基準に関すること、緊急地震速報には誤差や誤報の可能性のあることを周知するための普及啓発が今後も必要である。

4 今後の普及啓発活動について

今回の調査では、適切な行動を把握して平常時に緊急地震速報入手時の行動を決めておけば、実際に地震が発生した時でも適切に行動できる人が多いことが確認できた。これにより被害を抑えることができたと考えられるため、今回のアンケート調査対象地域以外でも同様に被害を軽減できるように、緊急地震速報入手時の適切な行動について周知を行うことが重要である。

また、緊急地震速報に関する事柄の認知において、緊急地震速報には警報と予報の2種類があること、予報の発表基準に関すること、緊急地震速報には誤差や誤報の可能性のあることについて認知度が低いことが確認できた。予報を活用したスマートフォンの緊急地震速報受信アプリを利用している人も比較的多いことから、警報と予報の違いを十分に理解してもらうことが必要であるなど、緊急地震速報を正しく利活用してもらうために、認知度の低い項目を中心に普及啓発が今後も必要である。

5 まとめ

2021年2月13日23時07分に発生した福島県沖の地震における緊急地震速報の利活用状況についてアンケート調査を実施した。調査結果を分析したところ、緊急地震速報を入手した時に実際に何かしら行動する人の割合が高く、適切な行動をしている人も多かった。また、適切な行動を把握して平常時に緊急地震速報入手時の行動を考えていた人の多くは、実際に地震が発生した時でも適切に行動できていた。また、緊急地震速報に関する事柄の認知において、緊急地震速報には警報と予報の2種類があることや、予報の発表基準について認知度が低いことが確認できた。

このことから、今後の普及啓発活動において、緊急地震速報入手時に適切な行動を周知することや、緊急地震速報（予報）を活用したスマートフォンの緊急地震速報受信アプリを利用している人が比較的多いことを踏まえて緊急地震速報の警報と予報の違いを十分に理解してもらうための啓発活動が必要である。

謝辞

本稿執筆にあたり、関係職員の方々に有益なご助言をいただいた。記して感謝の意を表する。

文献

- 気象庁（2019）：令和元（2019）年度気象情報に関する利活用状況調査、
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/hyouka/manzokudo/R1manzokudo/R1manzokudo_data.pdf,（参照 2021-03-14）。
- 気象庁（2018）：気象庁技術報告第135号「平成28年（2016年）熊本地震調査報告」, 155-171,
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/gizyutu/135/gizyutu_135.html,（参照 2021-03-14）。
- 気象庁（2019）：北海道胆振東部地震における緊急地震速報の利活用状況に関する調査。
https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/study-panel/ew-hyoka/11/20190322_shiryoku4.pdf,（参照 2021-03-14）。

（編集担当 鎌谷紀子）

表 4 平成 27 年国勢調査の人口等基本集計に基づいて割付した結果

(割付)

性別× 年代	男 性					女 性				
	20代	30代	40代	50代	60代 以上	20代	30代	40代	50代	60代 以上
震度6弱 以上	20	26	29	30	57	19	24	27	29	60
震度5強	34	40	44	43	79	31	39	42	42	85
震度5弱	32	41	47	44	88	29	38	45	43	93
小計	86	107	120	117	224	79	101	114	114	238
合計	1300									

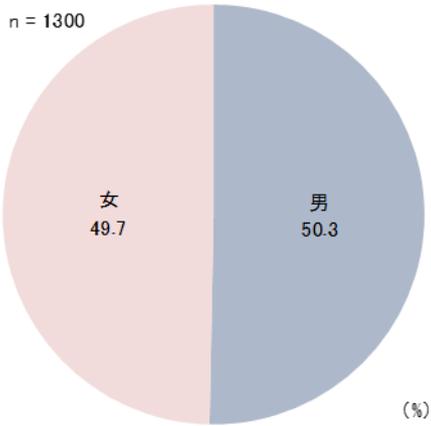
(回収実績)

性別× 年代	男 性					女 性				
	20代	30代	40代	50代	60代 以上	20代	30代	40代	50代	60代 以上
震度6弱 以上	20	26	29	30	57	19	24	27	29	60
震度5強	34	40	44	43	79	31	39	42	42	85
震度5弱	32	41	47	44	88	29	38	45	43	93
小計	86	107	120	117	224	79	101	114	114	238
合計	1300									

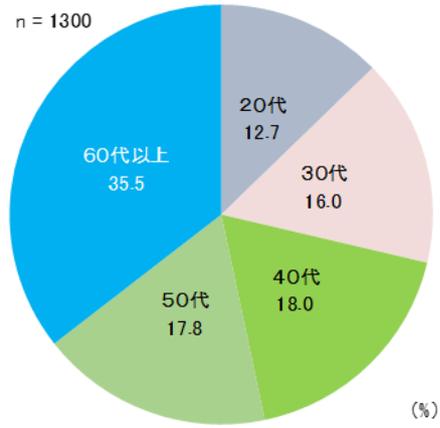
(割付 - 回収実績)

性別× 年代	男 性					女 性				
	20代	30代	40代	50代	60代 以上	20代	30代	40代	50代	60代 以上
震度6弱 以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度5強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
震度5弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0									

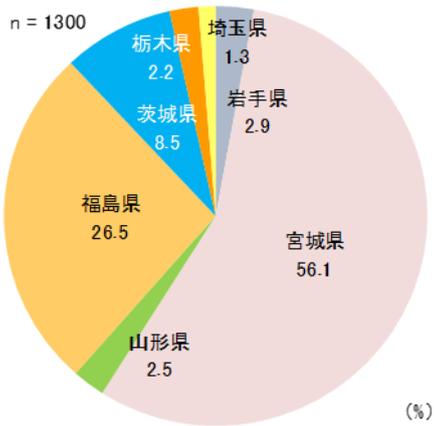
性別



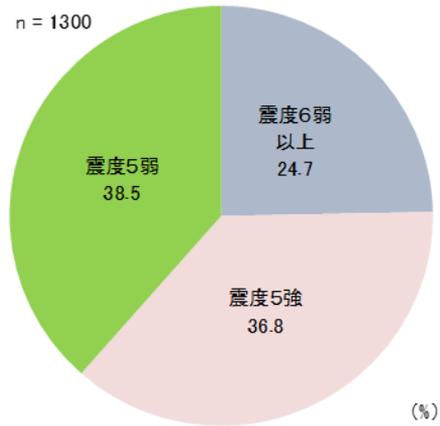
年代



地震発生時にいた場所



地震発生時にいた場所の震度



福島県沖の地震における緊急地震速報の入手状況

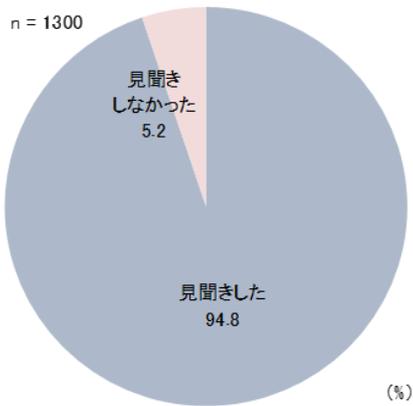


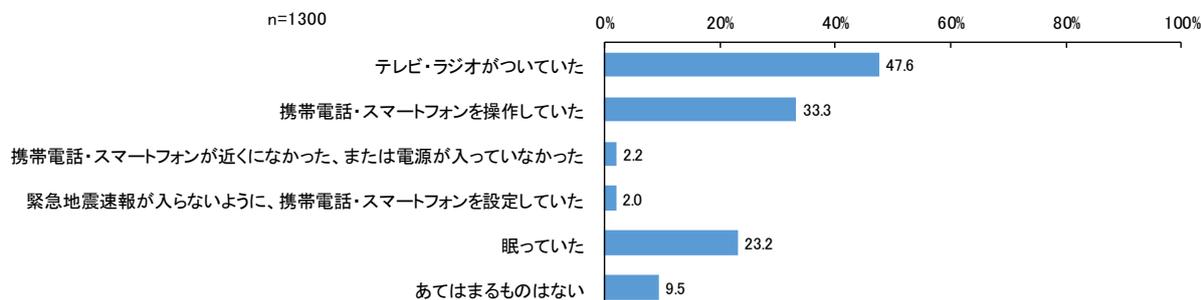
図 18 対象者属性

Q1 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、あなたはどちらにいましたか。(ひとつだけ)



図 19 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、あなたはどちらにいましたか。(ひとつだけ)

Q2 2月13日（土）午後11時頃の地震発生時について、あてはまるものがあれば教えてください。（いくつでも）



全体との差		n	割合 (%)										
■ = +10ポイント以上	■ = +5ポイント以上		■ = -10ポイント以下	■ = -5ポイント以下	い た レ ビ ・ ラ ジ オ が つ い て	フ 携 オ ン 電 話 を 操 作 し て い た	入 な フ 携 オ ン 電 話 が 近 く に な ら な か つ た は 電 源 が	し ス マ ー ト フ ォ ン を 設 定	よ う に 、 携 帯 電 話 ・ 電 源 が	緊 急 地 震 速 報 が 入 ら な い	眠 っ て い た	あ て は ま る も の は な い	
全体		1300											
性別	男性	654											
	女性	646											
年代別	20代	165											
	30代	208											
	40代	234											
	50代	231											
	60代以上	462											
震度別	震度6弱以上	321											
	震度5強	479											
	震度5弱	500											
地震発生時に いた場所別	岩手県	38											
	宮城県	729											
	山形県	33											
	福島県	344											
	茨城県	111											
	栃木県	28											
	埼玉県	17											

図20 2月13日（土）午後11時頃の地震発生時について、あてはまるものがあれば教えてください。（いくつでも）

Q3 地震のときに「眠っていた」方は、何をきっかけに目を覚ましましたか。(ひとつだけ)

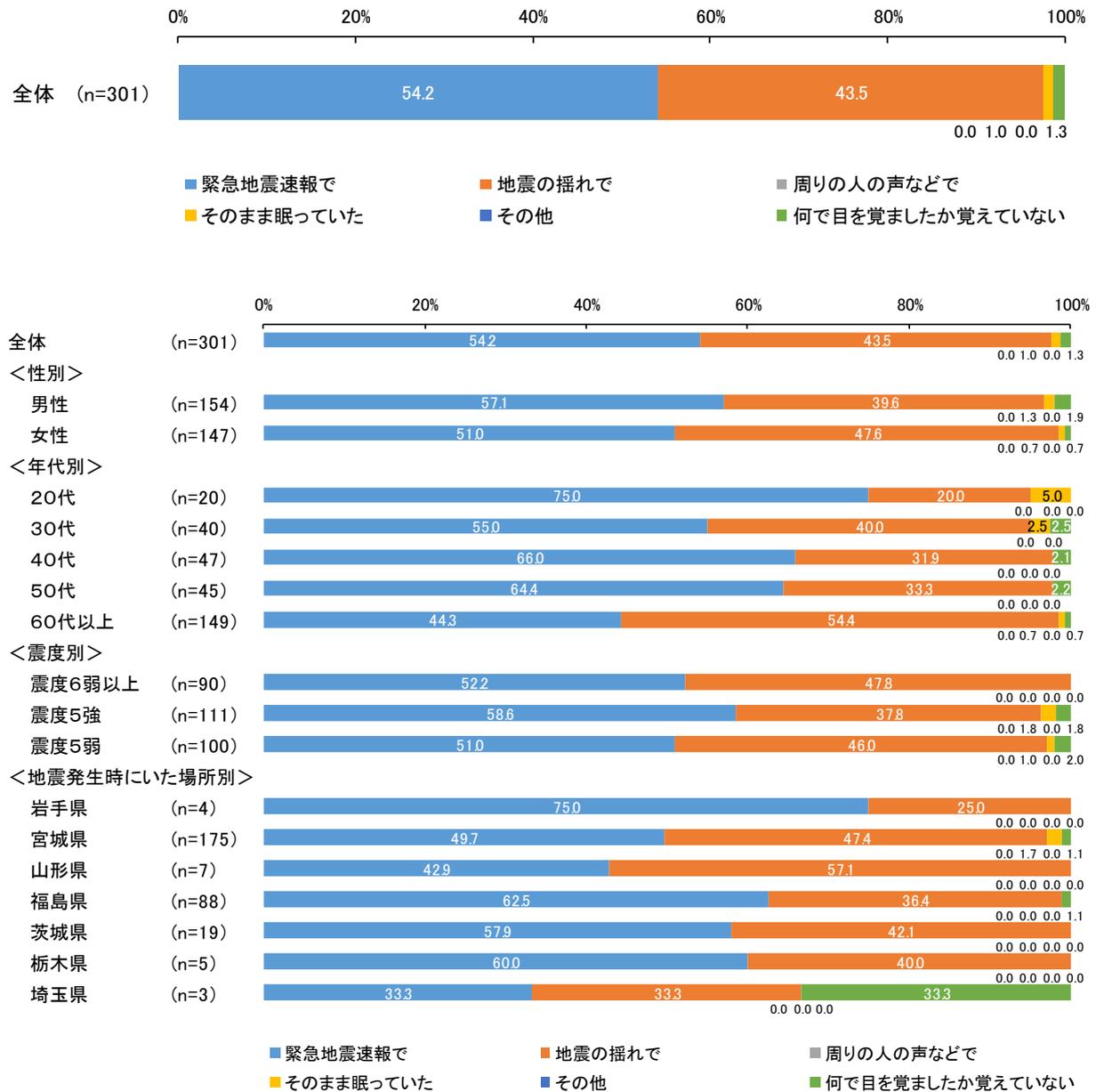
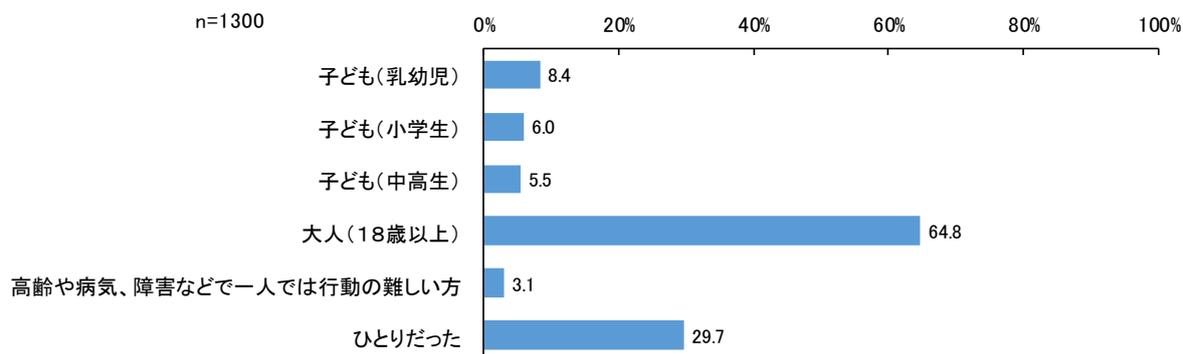


図 21 地震のときに「眠っていた」方は、何をきっかけに目を覚ましましたか。(ひとつだけ)

Q4 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、誰と一緒にいましたか。(いくつでも)



全体との差		n	割合 (%)						
色	差		子ども(乳幼児)	子ども(小学生)	子ども(中高生)	大人(18歳以上)	高齢や病気、障害などで一人では行動の難しい方	ひとりだった	
■	+10ポイント以上								
■	+5ポイント以上								
■	-10ポイント以下								
■	-5ポイント以下								
全体		1300	8.4	6.0	5.5	64.8	3.1	29.7	
性別	男性	654	6.4	6.0	4.9	62.2	2.4	33.5	
	女性	646	10.4	6.0	6.2	67.3	3.7	25.9	
年代別	20代	165	10.9	1.2	1.8	60.6	3.0	32.7	
	30代	208	29.8	10.6	3.4	68.3	1.9	22.1	
	40代	234	7.3	17.9	18.4	65.0	3.4	25.2	
	50代	231	1.7	3.5	5.6	62.3	4.3	34.6	
	60代以上	462	1.7	0.9	1.3	65.8	2.8	31.8	
震度別	震度6弱以上	321	7.8	5.9	6.2	63.2	3.7	29.9	
	震度5強	479	8.1	4.8	4.0	65.6	2.7	29.0	
	震度5弱	500	9.0	7.2	6.6	65.0	3.0	30.2	
地震発生時にいた場所別	岩手県	38	0.0	5.3	7.9	52.6	7.9	39.5	
	宮城県	729	8.5	6.3	5.2	66.5	2.3	28.0	
	山形県	33	27.3	6.1	3.0	69.7	3.0	21.2	
	福島県	344	7.3	4.9	6.1	63.7	4.9	30.8	
	茨城県	111	9.0	9.0	6.3	62.2	1.8	32.4	
	栃木県	28	10.7	3.6	3.6	53.6	0.0	42.9	
	埼玉県	17	0.0	0.0	5.9	64.7	0.0	35.3	

図22 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、誰と一緒にいましたか。(いくつでも)

Q5 福島県沖地震の際、あなたがいた場所は、ものが落ちてくる、倒れてくる、閉じ込められる等、地震の揺れに対して危険がある場所にいましたか。(ひとつだけ)

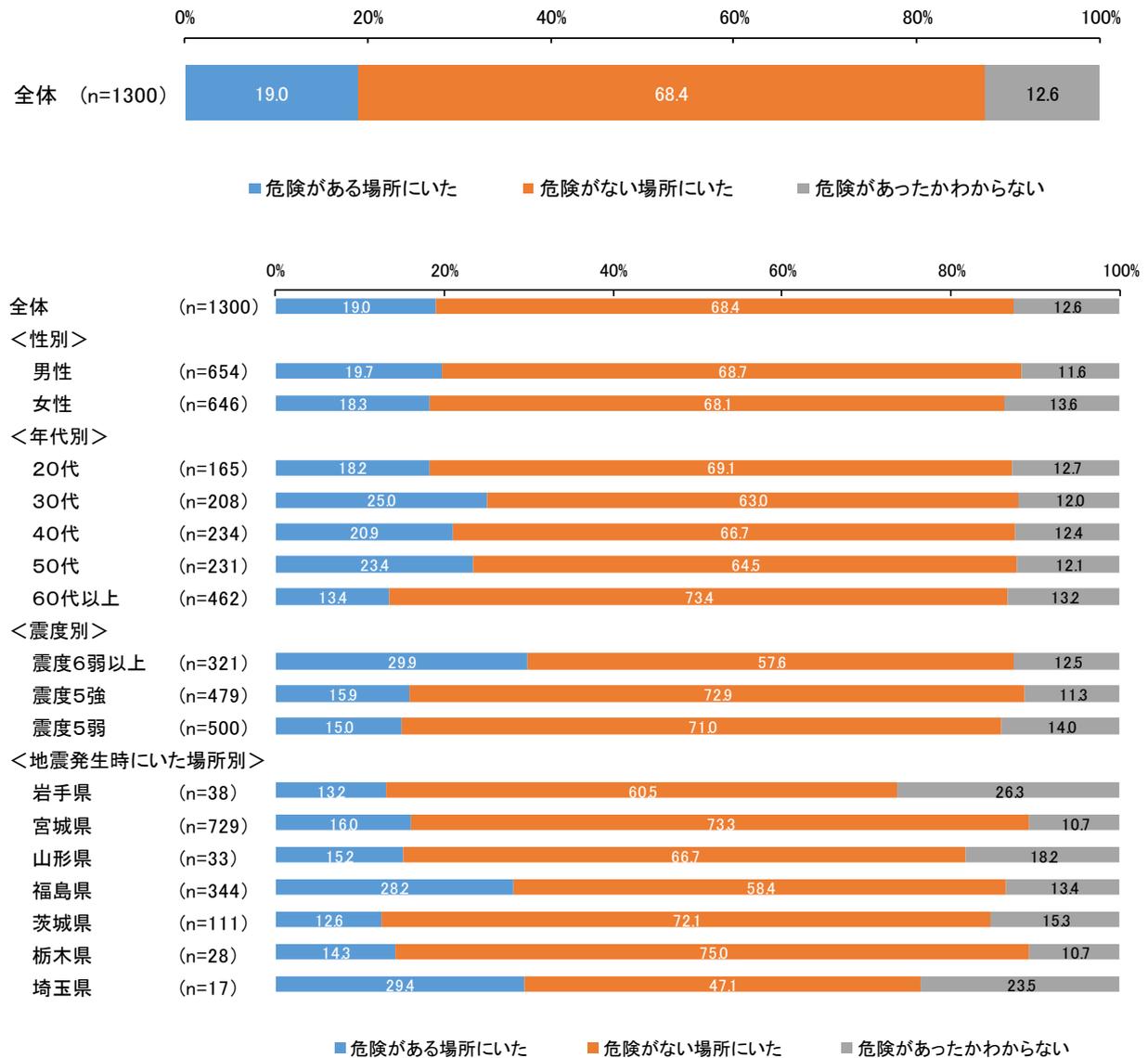


図 23 福島県沖地震の際、あなたがいた場所は、ものが落ちてくる、倒れてくる、閉じ込められる等、地震の揺れに対して危険がある場所にいましたか。(ひとつだけ)

Q6 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、あなたは、緊急地震速報を何で入手しましたか。(いくつでも)

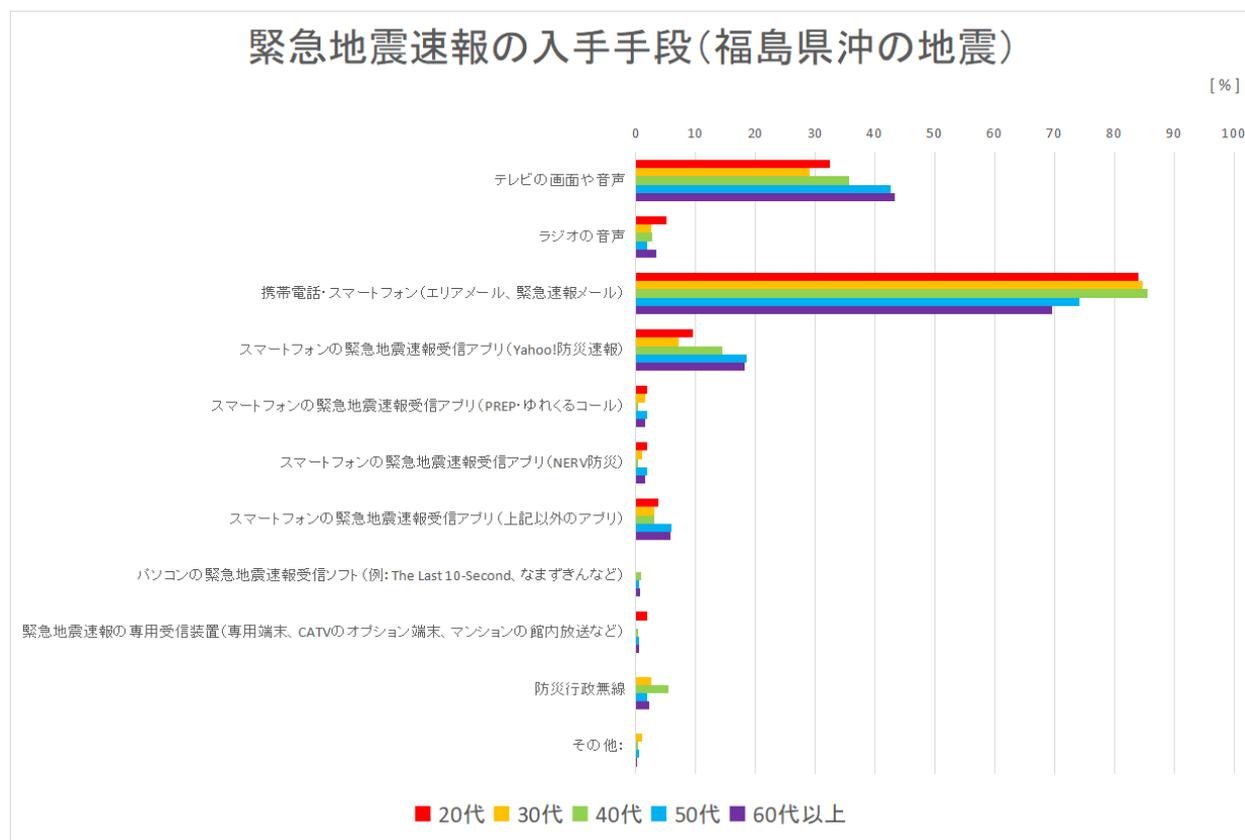
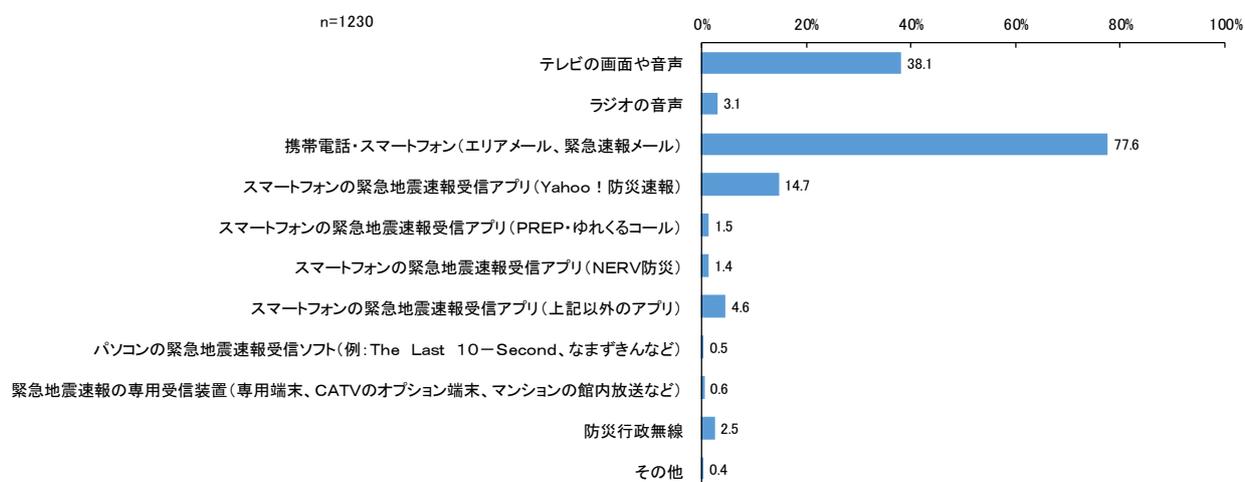


図 24 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、あなたは、緊急地震速報を何で入手しましたか。(いくつでも)

Q7 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、緊急地震速報を見たり聞いたりしてから強い地震の揺れを感じるまで、だいたいどのくらいの時間がありましたか。(ひとつだけ)

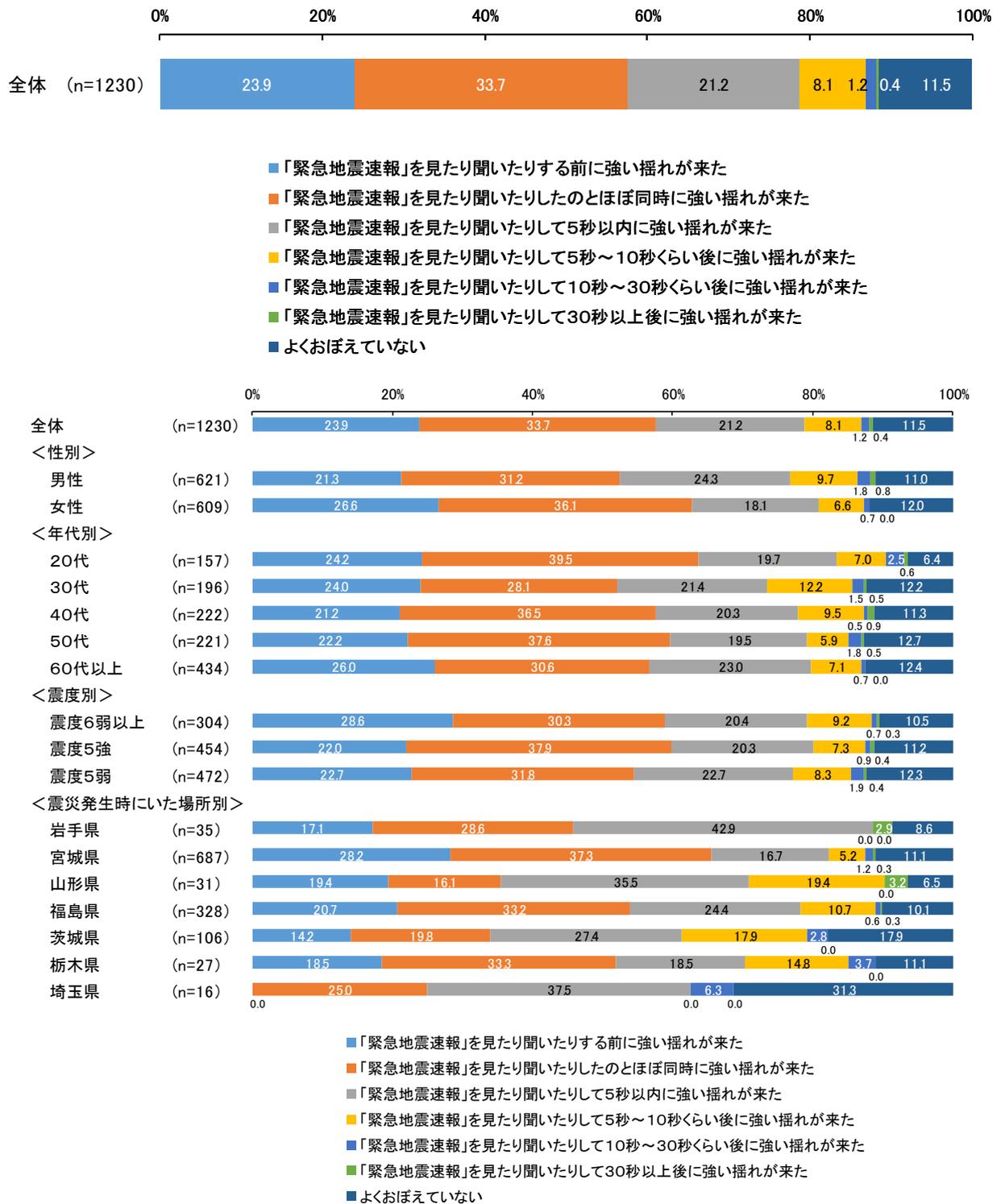


図 25 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、緊急地震速報を見たり聞いたりしてから強い地震の揺れを感じるまで、だいたいどのくらいの時間がありましたか。(ひとつだけ)

Q8 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、あなたは緊急地震速報を入手して、緊急地震速報であることがすぐにわかりましたか。(ひとつだけ)

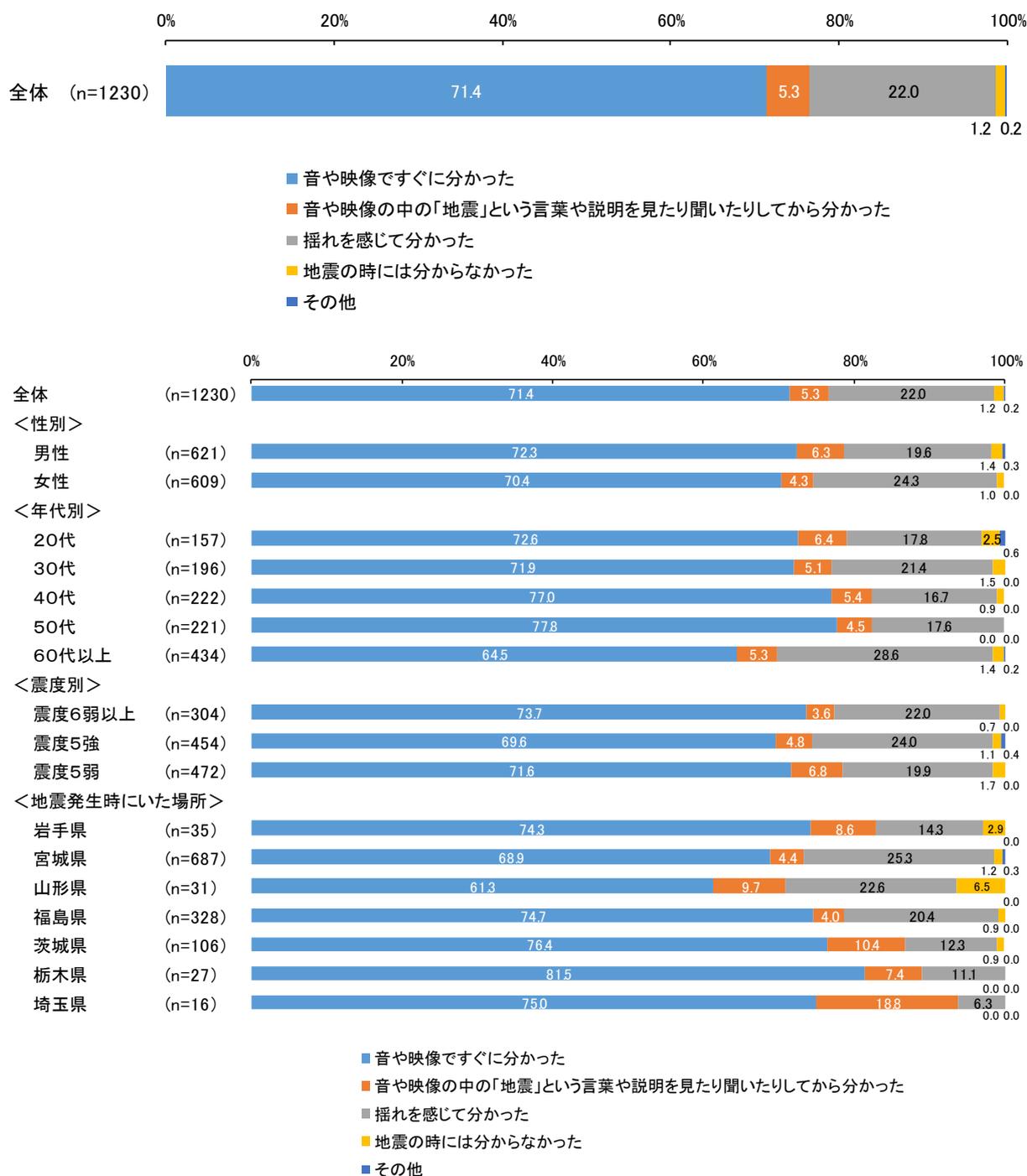
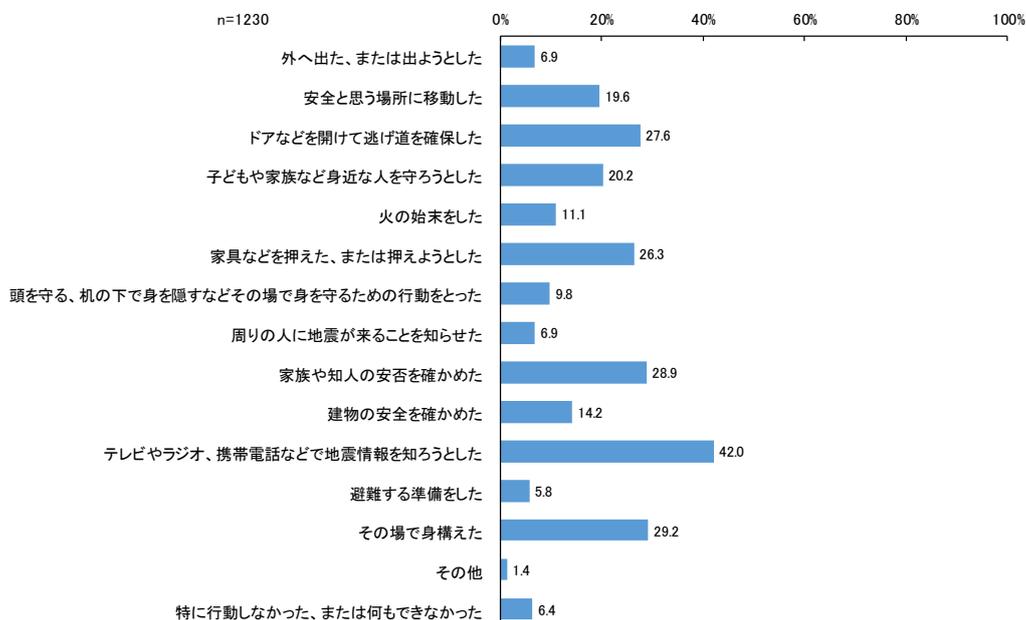


図 26 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、あなたは緊急地震速報を入手して、緊急地震速報であることがすぐにわかりましたか。(ひとつだけ)

Q9-1 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、緊急地震速報や揺れをきっかけに、あなたはどのような行動を取りましたか。(いくつでも)

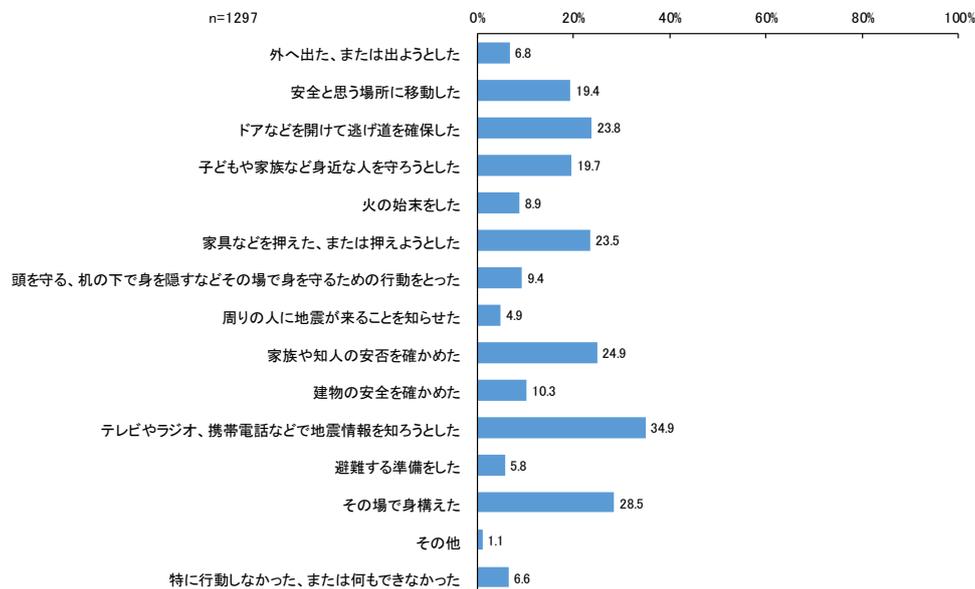
<緊急地震速報を入手したとき>



全体との差		n	(%)																				
■ = +10ポイント以上	■ = +5ポイント以上		■ = -10ポイント以下	■ = -5ポイント以下	と外へ出た、または出よう	し安全と思う場所に移動	を確保した	ドアなどを開けて逃げ道	子どもや家族など	火の始末をした	家具などを押えた、または押えようとした	守るためのその場で身を	頭を守る、机の下で身を	来ること知らせた	周りの人に地震が	確かめた	家族や知人の安否を	建物の安全を確かめた	知ろうとした	テレビやラジオ、携帯	避難する準備をした	その場で身構えた	その他
全体		1230		6.9	19.6	27.6	20.2	11.1	26.3	9.8	6.9	28.9	14.2	42.0	5.8	29.2	1.4	6.4					
性別	男性	621	7.6	18.2	24.6	17.2	9.7	28.3	7.6	7.4	23.2	17.2	37.8	6.3	29.1	1.9	6.9						
	女性	609	6.2	21.0	30.5	23.3	12.5	24.3	12.2	6.4	34.6	11.2	46.3	5.3	29.2	0.8	5.9						
年代別	20代	157	8.9	33.8	40.1	17.8	16.6	27.4	21.7	8.3	29.9	17.8	33.8	9.6	31.8	0.6	5.1						
	30代	196	12.2	26.0	30.1	41.8	9.2	26.0	9.7	7.7	36.2	9.2	30.1	8.7	16.8	1.5	4.6						
	40代	222	8.6	20.3	23.4	29.7	9.5	23.0	7.7	7.7	29.7	16.7	38.7	5.4	26.1	1.4	6.3						
	50代	221	3.2	11.8	23.1	19.5	11.3	33.0	6.8	3.6	26.7	13.6	39.8	5.4	31.2	1.4	7.2						
	60代以上	434	4.8	15.2	26.3	6.9	10.6	24.4	8.3	7.4	25.8	14.3	53.2	3.5	34.3	1.6	7.4						
震度別	震度6弱以上	304	9.2	21.1	26.3	20.4	11.8	27.6	13.8	6.9	31.6	17.8	41.1	7.6	29.9	2.6	6.9						
	震度5強	454	5.5	17.8	28.2	19.8	9.3	27.3	9.5	7.3	30.0	13.4	43.8	5.5	30.0	1.1	4.8						
	震度5弱	472	6.8	20.3	27.8	20.6	12.3	24.6	7.6	6.6	26.1	12.7	40.9	4.9	28.0	0.8	7.6						
地震発生時に	岩手県	35	22.9	31.4	37.1	20.0	11.4	20.0	5.7	5.7	22.9	11.4	42.9	2.9	25.7	2.9	0.0						
	宮城県	687	6.3	19.8	29.0	20.7	11.2	29.5	10.6	6.1	30.3	13.0	43.4	6.3	28.1	1.0	6.1						
	山形県	31	6.5	25.8	25.8	35.5	3.2	12.9	9.7	12.9	22.6	6.5	35.5	9.7	38.7	0.0	12.9						
	福島県	328	7.6	18.9	24.7	19.8	11.6	25.0	11.6	7.0	31.7	18.0	41.5	6.1	31.7	2.4	5.2						
	茨城県	106	1.9	12.3	23.6	14.2	10.4	19.8	3.8	7.5	17.0	14.2	38.7	0.9	28.3	0.0	10.4						
	栃木県	27	18.5	25.9	29.6	22.2	3.7	14.6	3.7	7.4	25.9	7.4	40.7	11.1	22.2	0.0	14.8						
	埼玉県	16	0.0	25.0	31.3	18.8	25.0	18.8	0.0	25.0	18.8	25.0	31.3	0.0	31.3	6.3	6.3						

図 27 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、緊急地震速報や揺れをきっかけに、あなたはどのような行動を取りましたか。(いくつでも)

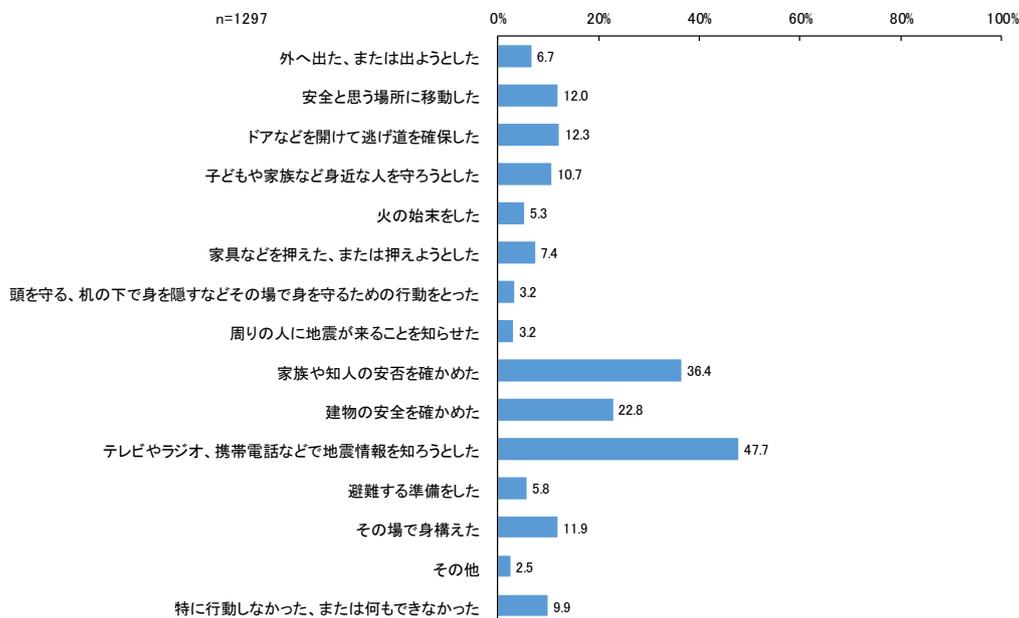
Q9-2 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、緊急地震速報や揺れをきっかけに、あなたはどのような行動を取りましたか。(いくつでも)
 <揺れを感じたとき>



全体との差	n	行動															その他	特に行動しなかった、または何もできなかった (%)
		と外へ出た、または出ようとした	安全と思う場所に移動した	ドアなどを開けて逃げ道を確保した	子どもや家族など身近な人を守ろうとした	火の始末をした	家具などを押えた、または押えようとした	頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった	周りの人に地震が来ることを知らせた	家族や知人の安否を確かめた	建物の安全を確かめた	知ろうとした地震情報、携帯電話など	避難する準備をした	その場で身構えた	その他			
全体	1297	6.8	19.4	23.8	19.7	8.9	23.5	9.4	4.9	24.9	10.3	34.9	5.8	28.5	1.1	6.6		
性別																		
男性	652	6.1	19.0	19.6	16.7	8.6	27.1	8.1	4.6	21.8	13.2	32.4	6.4	27.9	1.1	7.5		
女性	645	7.4	19.8	28.1	22.6	9.1	19.8	10.7	5.3	28.1	7.4	37.5	5.1	29.1	1.1	5.6		
年代別																		
20代	164	10.4	31.7	26.2	17.7	12.8	25.0	15.9	7.3	17.7	11.0	28.7	11.0	34.1	0.6	6.1		
30代	207	10.6	24.2	26.1	38.6	9.2	24.2	9.2	5.8	27.5	8.7	22.2	6.3	21.3	1.4	4.8		
40代	234	6.4	22.2	19.7	31.2	7.3	24.8	8.1	3.4	23.5	9.0	29.9	5.1	27.8	0.4	3.8		
50代	231	3.0	14.3	20.3	16.0	10.8	29.9	7.8	3.9	29.4	8.7	35.1	5.6	26.4	0.4	6.9		
60代以上	461	5.9	14.1	25.8	7.3	7.2	18.9	8.7	5.0	24.7	12.4	45.3	4.1	31.2	1.7	8.7		
震度別																		
震度6弱以上	321	7.8	19.0	25.2	18.7	9.3	26.2	12.1	4.4	28.3	12.8	34.3	5.9	32.1	0.9	6.2		
震度5強	477	6.1	18.0	23.7	19.9	8.8	24.3	9.6	5.5	22.6	9.0	37.9	6.1	27.9	0.8	5.9		
震度5弱	499	6.8	21.0	23.0	20.0	8.6	21.0	7.4	4.8	24.8	10.0	32.5	5.4	26.9	1.4	7.4		
地震発生時にいた場所別																		
岩手県	38	18.4	31.6	26.3	18.4	10.5	18.4	5.3	0.0	26.3	10.5	28.9	10.5	23.7	5.3	2.6		
宮城県	726	5.9	19.8	24.0	20.1	9.2	25.8	10.5	4.8	25.1	8.8	36.2	5.6	26.6	0.8	7.0		
山形県	33	6.1	21.2	24.2	27.3	3.0	6.1	12.1	18.2	21.2	6.1	18.2	6.1	36.4	0.0	9.1		
福島県	344	7.6	16.9	24.4	20.1	10.2	23.8	9.6	4.4	27.6	14.2	35.2	5.5	31.4	1.2	5.2		
茨城県	111	1.8	19.8	20.7	13.5	4.5	19.8	6.3	5.4	18.0	10.8	28.8	5.4	31.5	0.9	9.0		
栃木県	28	25.0	21.4	21.4	17.9	0.0	14.3	0.0	0.0	25.0	7.1	50.0	3.6	28.6	0.0	3.6		
埼玉県	17	5.9	17.6	23.5	23.5	17.6	5.9	0.0	11.8	11.8	5.9	35.3	11.8	29.4	5.9	5.9		

図 28 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、緊急地震速報や揺れをきっかけに、あなたはどのような行動を取りましたか。(いくつでも)

Q9-3 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、緊急地震速報や揺れをきっかけに、あなたはどのような行動を取りましたか。(いくつでも)
 <揺れが収まってきたとき>



全体との差		n	(%)														
+	-		外へ出た、または出ようとした	安全と思う場所に移動した	ドアなどを開けて逃げ道を確認した	子どもや家族など身近な人を守ろうとした	火の始末をした	家具などを押えた、または押えようとした	頭を守る、机の下で身を隠すなどその場で身を守るための行動をとった	周りの人に地震が来ることを知らせた	家族や知人の安否を確かめた	建物の安全を確かめた	テレビやラジオ、携帯電話などで地震情報を知ろうとした	避難する準備をした	その場で身構えた	その他	特に行動しなかった、または何もできなかった
全体		1297	6.7	12.0	12.3	10.7	5.3	7.4	3.2	3.2	36.4	22.8	47.7	5.8	11.9	2.5	9.9
性別	男性	652	8.4	11.3	13.3	9.5	6.7	9.0	3.4	4.1	30.8	26.5	44.2	6.3	11.3	2.0	11.2
	女性	645	5.0	12.6	11.2	11.9	3.9	5.7	3.1	2.2	42.0	19.1	51.3	5.3	12.4	3.1	8.7
年代別	20代	164	10.4	23.8	17.1	11.0	10.4	11.0	5.5	4.9	37.8	21.3	42.7	13.4	17.1	0.0	7.3
	30代	207	10.1	11.1	14.0	23.7	7.2	6.3	3.9	1.9	39.6	18.4	38.6	8.7	6.8	2.4	10.1
	40代	234	8.1	9.8	10.3	10.7	3.8	6.4	2.1	2.6	38.5	24.4	47.0	7.3	9.8	3.8	6.0
	50代	231	5.6	10.8	10.4	10.0	5.2	11.3	3.5	2.6	39.0	21.2	51.1	3.0	11.3	3.9	8.2
	60代以上	461	3.7	9.8	11.7	5.2	3.5	5.2	2.6	3.7	32.1	25.4	52.3	2.4	13.7	2.2	13.7
震度別	震度6弱以上	321	10.3	15.3	15.0	10.6	6.2	5.3	4.0	4.7	41.7	27.1	50.2	9.3	11.2	3.4	6.5
	震度5強	477	5.7	9.6	13.4	10.1	4.6	9.0	3.8	2.5	34.8	22.4	47.6	5.7	13.4	1.5	8.6
	震度5弱	499	5.4	12.0	9.4	11.4	5.4	7.2	2.2	2.8	34.5	20.4	46.3	3.6	10.8	3.0	13.4
地震発生時にいた場所別	岩手県	38	7.9	15.8	7.9	7.9	5.3	5.3	5.3	2.6	36.8	18.4	47.4	5.3	2.6	0.0	21.1
	宮城県	726	5.9	10.6	12.1	10.9	5.2	9.0	2.5	2.6	35.3	22.9	49.4	5.9	11.3	2.9	10.2
	山形県	33	6.1	18.2	12.1	18.2	0.0	0.0	0.0	3.0	39.4	18.2	36.4	6.1	18.2	0.0	18.2
	福島県	344	9.3	12.8	15.1	11.3	6.1	6.4	5.5	4.1	43.3	26.5	48.0	7.0	13.1	2.9	5.8
	茨城県	111	2.7	14.4	8.1	8.1	4.5	3.6	1.8	2.7	27.0	18.0	38.7	1.8	11.7	1.8	14.4
	栃木県	28	14.3	17.9	3.6	3.6	0.0	10.7	3.6	3.6	25.0	10.7	57.1	3.6	21.4	0.0	7.1
埼玉県	17	0.0	5.9	11.8	11.8	17.6	0.0	0.0	11.8	17.6	17.6	35.3	5.9	5.9	0.0	17.6	

図 29 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、緊急地震速報や揺れをきっかけに、あなたはどのような行動を取りましたか。(いくつでも)

Q10 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、緊急地震速報を入手しても「その場で身構えた」、あるいは「何もなかった、または何もできなかった」主な理由をお答えください。(ひとつだけ)

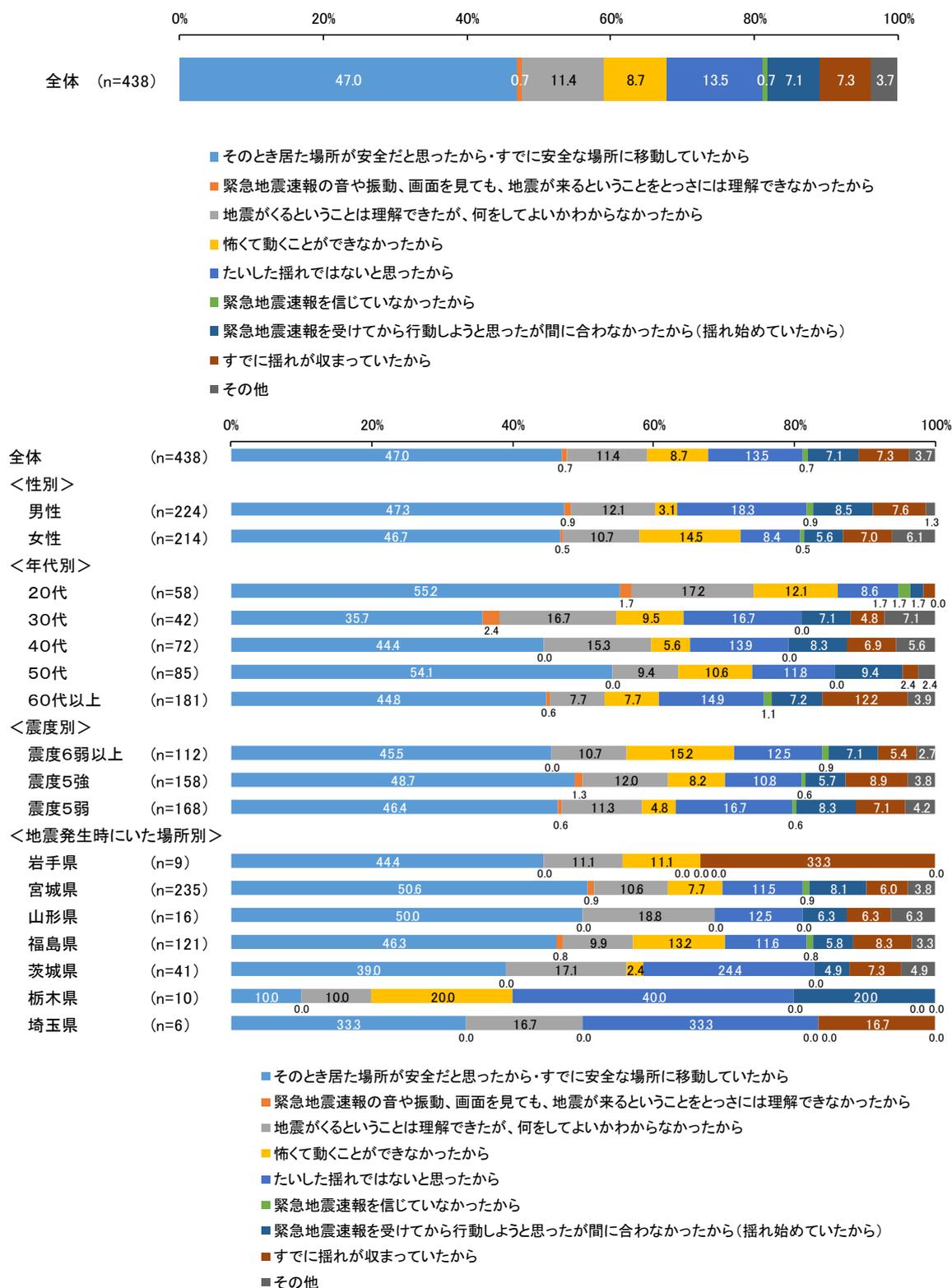


図 30 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、緊急地震速報を入手しても「その場で身構えた」、あるいは「何もなかった、または何もできなかった」主な理由をお答えください。(ひとつだけ)

Q11 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、揺れ始めても「その場で身構えた」、あるいは「何もしなかった、または何もできなかった」主な理由をお答えください。(ひとつだけ)

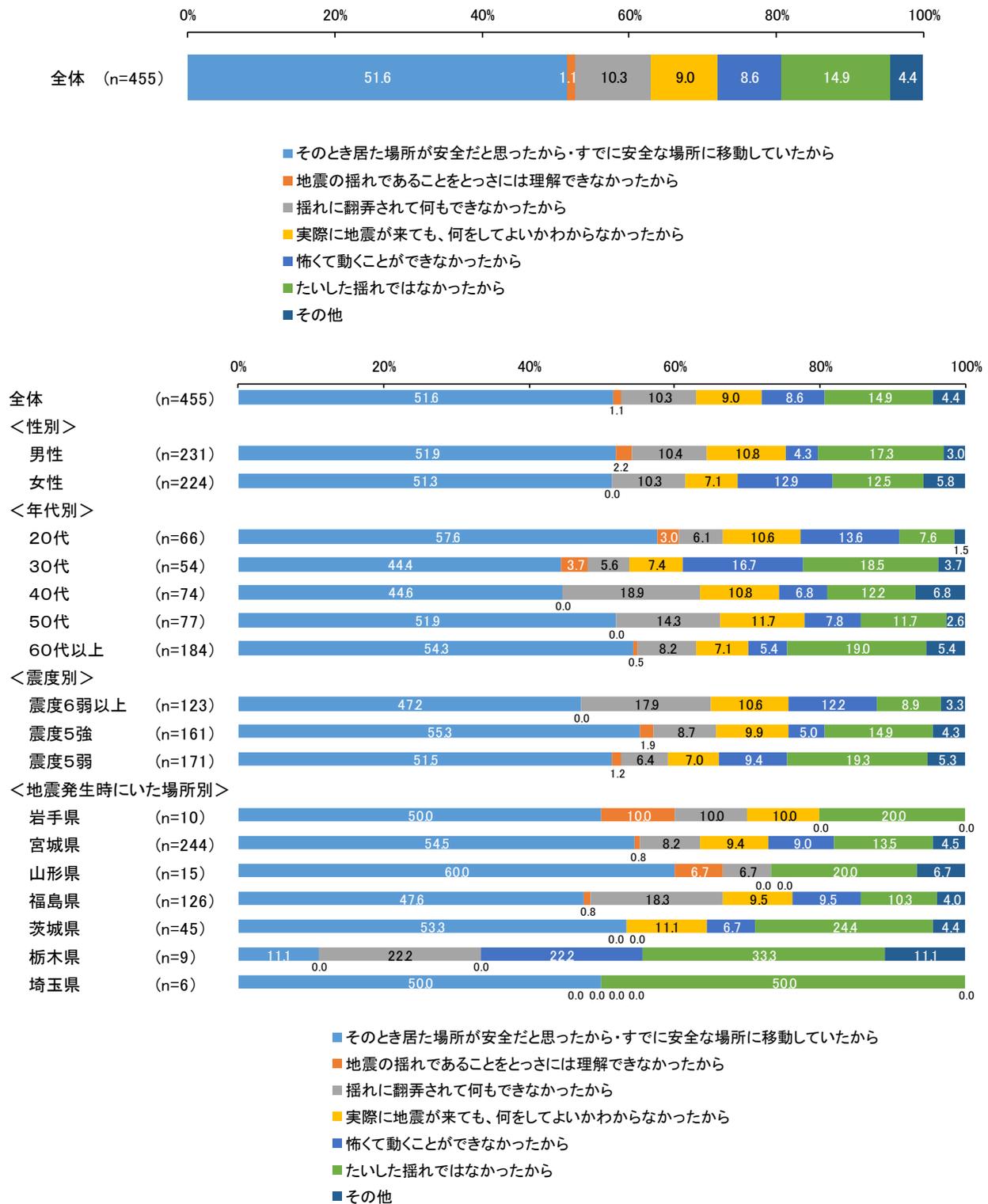
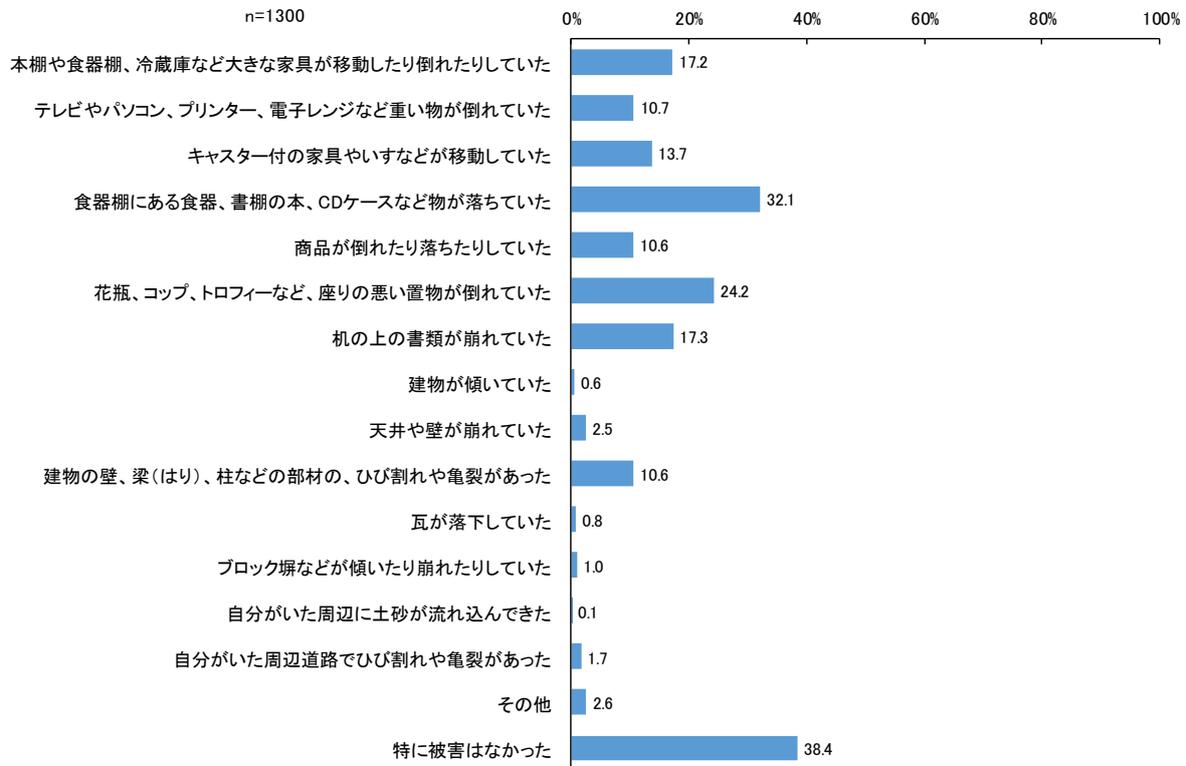


図 31 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、揺れ始めても「その場で身構えた」、あるいは「何もしなかった、または何もできなかった」主な理由をお答えください。(ひとつだけ)

Q12 2月13日(土)午後11時頃の地震による揺れが収まった後、周囲はどのような状況でしたか。(いくつかでも)



全体との差	n	(%)															
		本棚や食器棚、冷蔵庫など大きな家具が移動したり倒れたりしていた	テレビやパソコン、プリンター、電子レンジなど重い物が倒れていた	キャスター付の家具やいすなどが移動していた	食器棚にある食器、書棚の本、CDケースなど物が落ちていた	商品が倒れたり落ちたりしていた	花瓶、コップ、トロフィーなど、座りの悪い置物が倒れたりしていた	机の上の書類が崩れていた	建物が傾いていた	天井や壁が崩れていた	割れや亀裂があった柱などの部材の、ひび	建物の壁、梁(はり)、瓦が落下していた	傾いたり崩れたりしていたブロック塀などが	自分がいた周辺に土砂が流れ込んできた	自分がいた周辺道路でひび割れや亀裂があった	その他	特に被害はなかった
全体	1300	17.2	10.7	13.7	32.1	10.6	24.2	17.3	0.6	2.5	10.6	0.8	1.0	0.1	1.7	2.6	38.4
性別																	
男性	654	18.3	13.1	13.8	26.9	10.6	19.1	16.8	0.9	1.8	9.3	0.8	1.1	0.2	1.2	2.4	40.5
女性	646	16.1	8.2	13.6	37.3	10.7	29.4	17.8	0.3	3.3	11.9	0.9	0.9	0.0	2.2	2.8	36.2
年代別																	
20代	165	22.4	15.8	21.8	30.9	11.5	24.2	22.4	1.8	3.6	10.3	1.8	1.2	0.0	0.6	1.2	33.3
30代	208	19.2	14.4	13.5	31.7	12.0	20.7	13.5	1.0	1.9	10.1	0.0	1.4	0.0	1.9	2.9	35.6
40代	234	17.1	10.7	13.7	29.9	10.7	20.9	13.2	0.0	2.6	10.7	1.3	1.7	0.0	2.6	3.4	39.3
50代	231	20.3	8.2	15.6	34.2	13.9	26.4	24.7	0.4	3.0	11.7	0.0	0.0	0.4	2.2	1.3	33.8
60代以上	462	13.0	8.4	10.0	32.7	8.0	26.4	15.6	0.4	2.2	10.4	1.1	0.9	0.0	1.3	3.2	43.3
震度別																	
震度6弱以上	321	31.5	19.3	24.0	50.8	14.6	34.3	25.5	1.9	6.5	19.6	2.8	3.1	0.0	3.7	2.8	21.5
震度5強	479	16.3	10.4	13.2	30.7	9.6	25.1	16.1	0.2	1.9	7.9	0.4	0.6	0.0	1.9	1.9	36.5
震度5弱	500	9.0	5.4	7.6	21.4	9.0	17.0	13.2	0.2	0.6	7.4	0.0	0.0	0.2	0.2	3.2	51.0
地震発生時																	
岩手県	38	7.9	5.3	2.6	15.8	15.8	13.2	10.5	2.6	2.6	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	5.3	42.1
宮城県	729	16.2	9.9	13.3	32.4	10.3	26.2	18.4	0.1	1.6	10.0	0.1	0.5	0.0	1.1	2.1	33.6
山形県	33	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	84.8
福島県	344	28.2	17.7	22.1	48.3	14.0	30.5	22.1	1.7	5.8	18.3	2.9	2.6	0.0	4.1	3.5	26.5
茨城県	111	3.6	1.8	1.8	4.5	5.4	9.9	5.4	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	75.7
栃木県	28	7.1	7.1	7.1	14.3	7.1	7.1	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.6	67.9
埼玉県	17	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	94.1

図 32 2月13日(土)午後11時頃の地震による揺れが収まった後、周囲はどのような状況でしたか。(いくつかでも)

Q13 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、あなたはけがをしましたか。(ひとつだけ)



図 33 2月13日(土)午後11時頃の地震発生時、あなたはけがをしましたか。(ひとつだけ)

Q14 あなたは地震に対する備えに関する以下の項目について、いつから行っていましたか。
見直しをしたり確認をしたりした人も教えてください。(ひとつだけ)

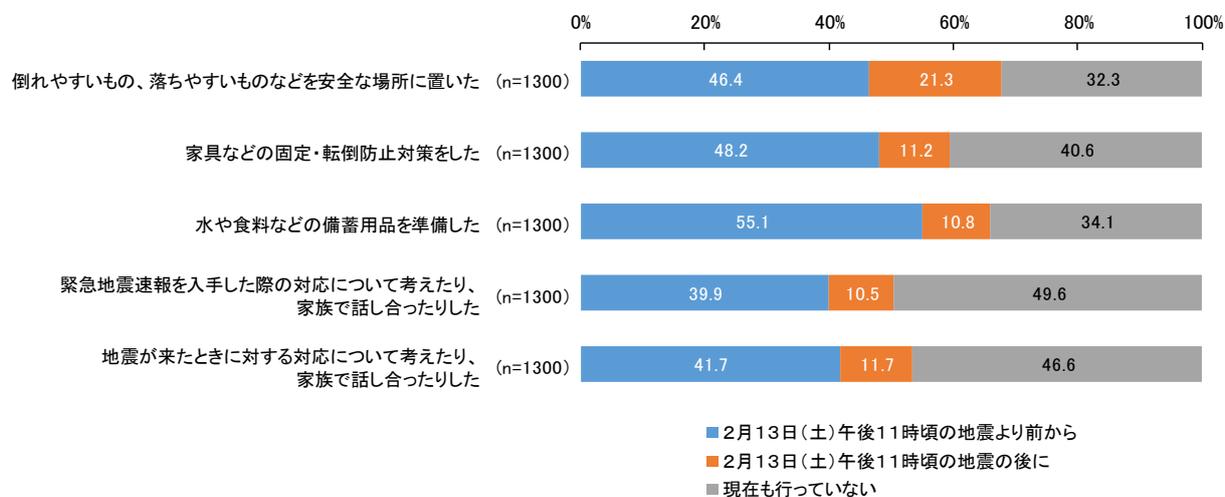


図 34 あなたは地震に対する備えに関する以下の項目について、いつから行っていましたか。
見直しをしたり確認をしたりした人も教えてください。(ひとつだけ)

<倒れやすいもの、落ちやすいものなどを安全な場所に置いた>

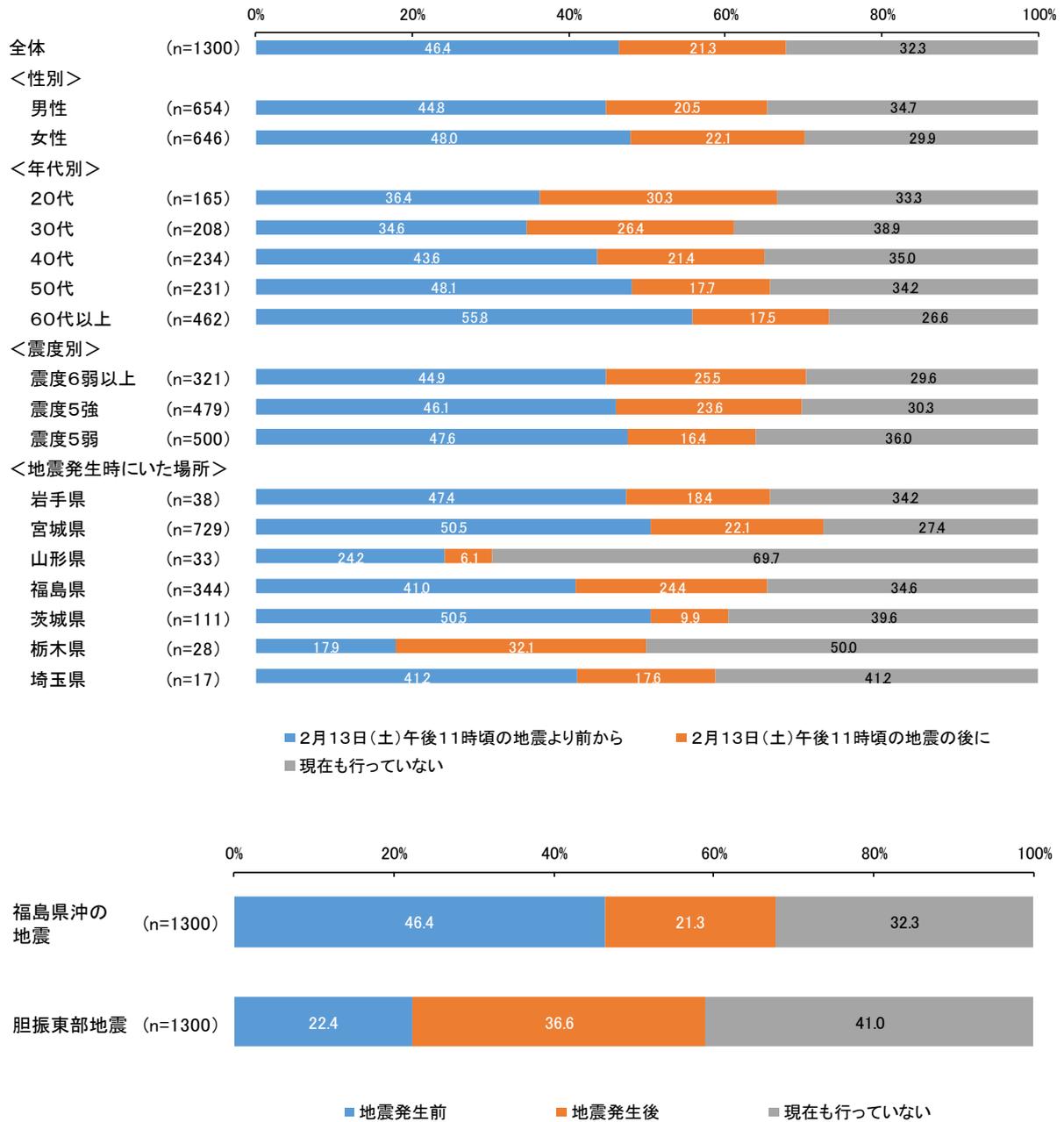


図 35 あなたは地震に対する備えに関する以下の項目について、いつから行っていましたか。見直しをしたり確認をしたりした人も教えてください。(ひとつだけ)

<家具などの固定・転倒防止対策をした>

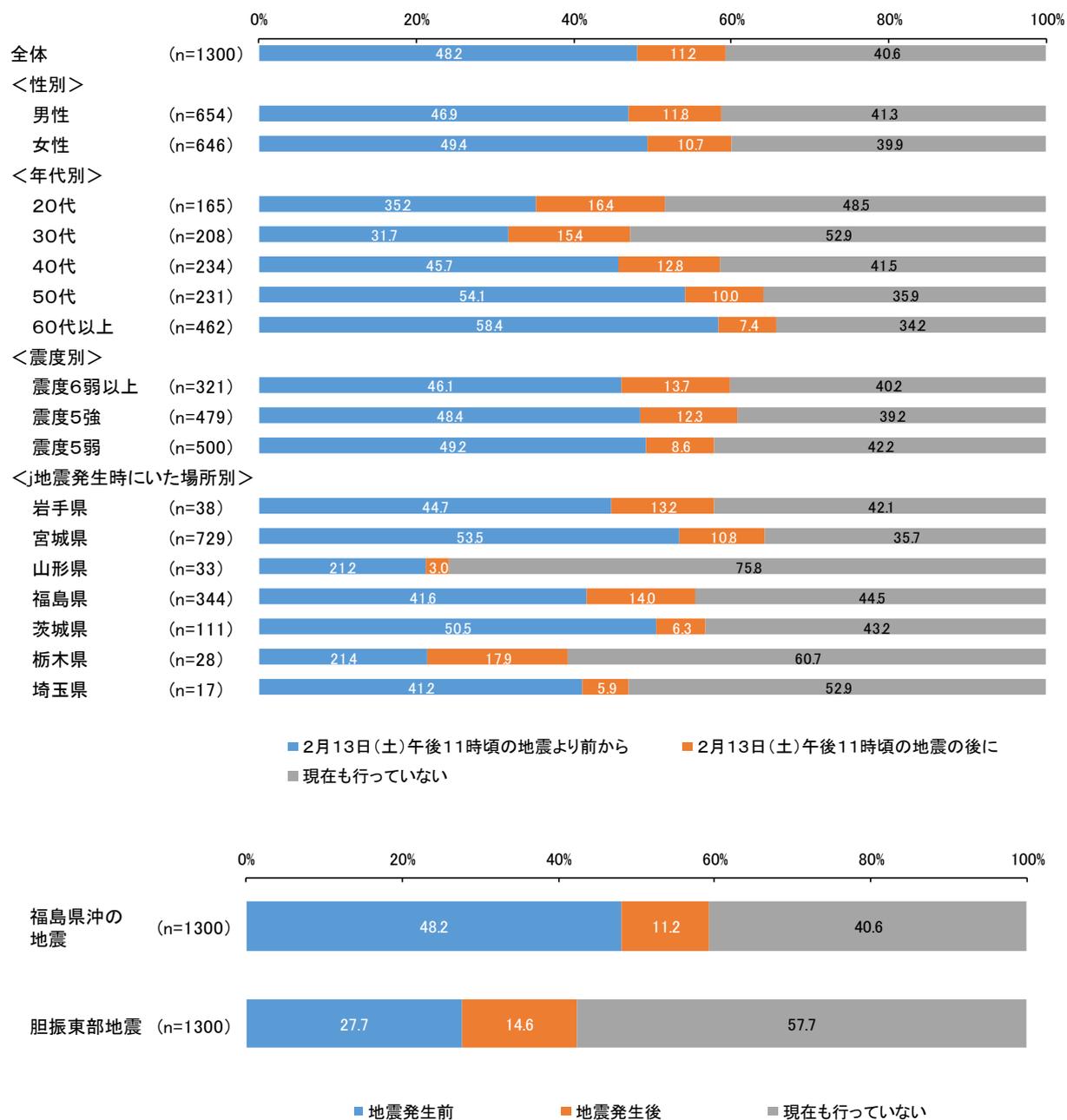


図 36 あなたは地震に対する備えに関する以下の項目について、いつから行っていましたか。見直しをしたり確認をしたりした人も教えてください。(ひとつだけ)

<水や食料などの備蓄用品を準備した>

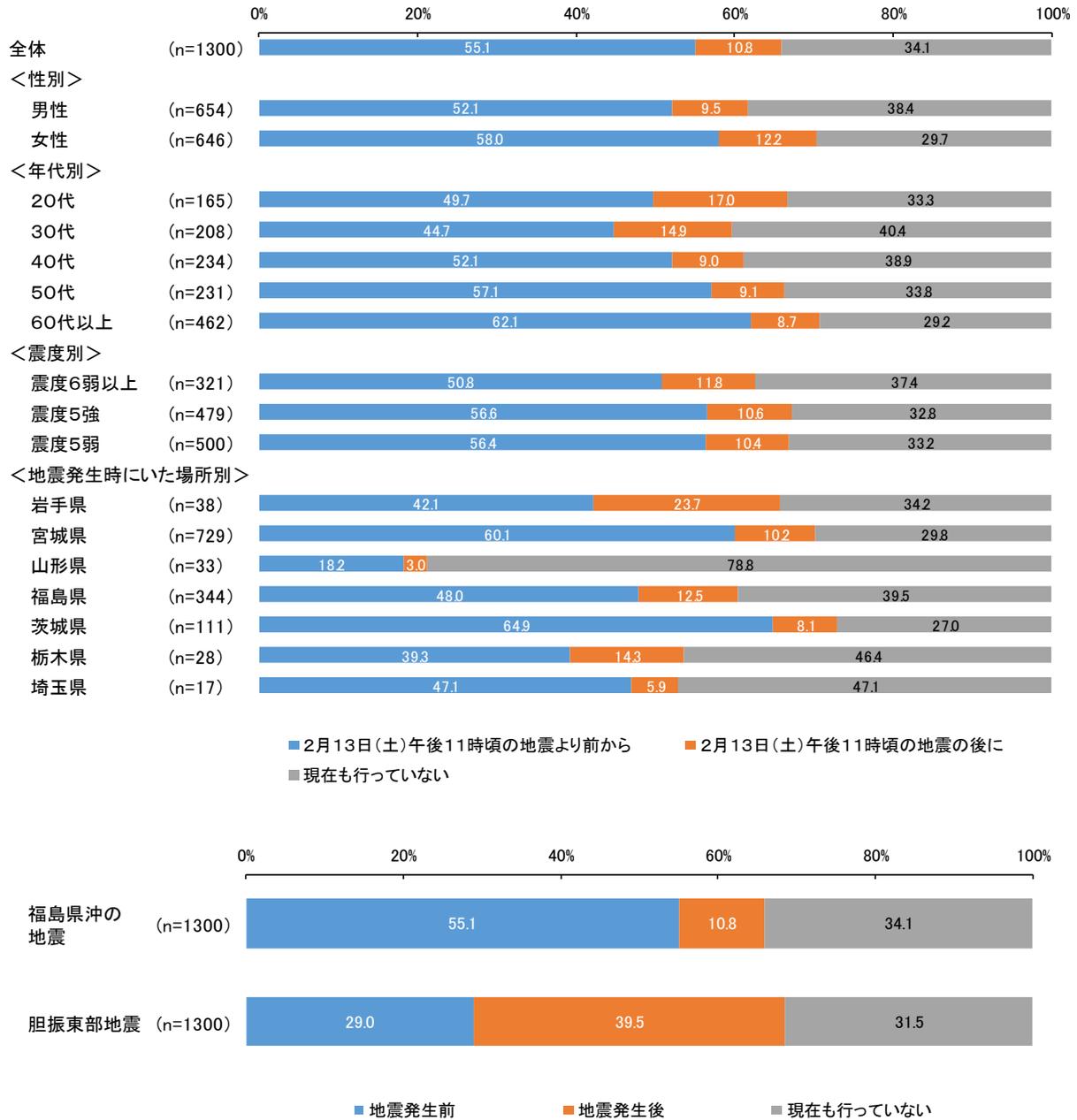


図 37 あなたは地震に対する備えに関する以下の項目について、いつから行っていましたか。見直しをしたり確認をしたりした人も教えてください。(ひとつだけ)

<緊急地震速報を入手した際の対応について考えたり、家族で話し合ったりした>

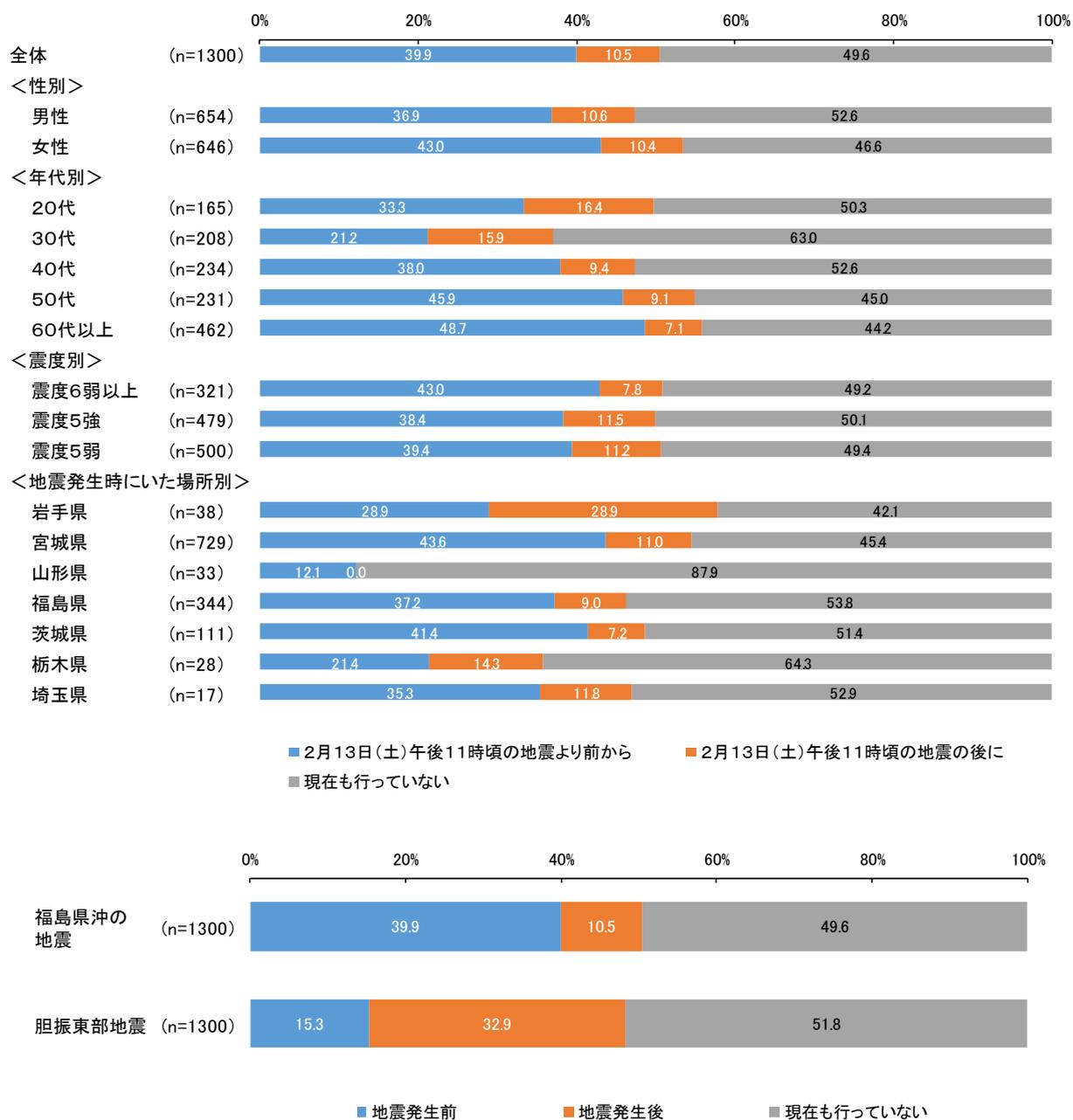


図 38 あなたは地震に対する備えに関する以下の項目について、いつから行っていましたか。見直しをしたり確認をしたりした人も教えてください。(ひとつだけ)

<地震が来たときに対する対応について考えたり、家族で話し合ったりした>

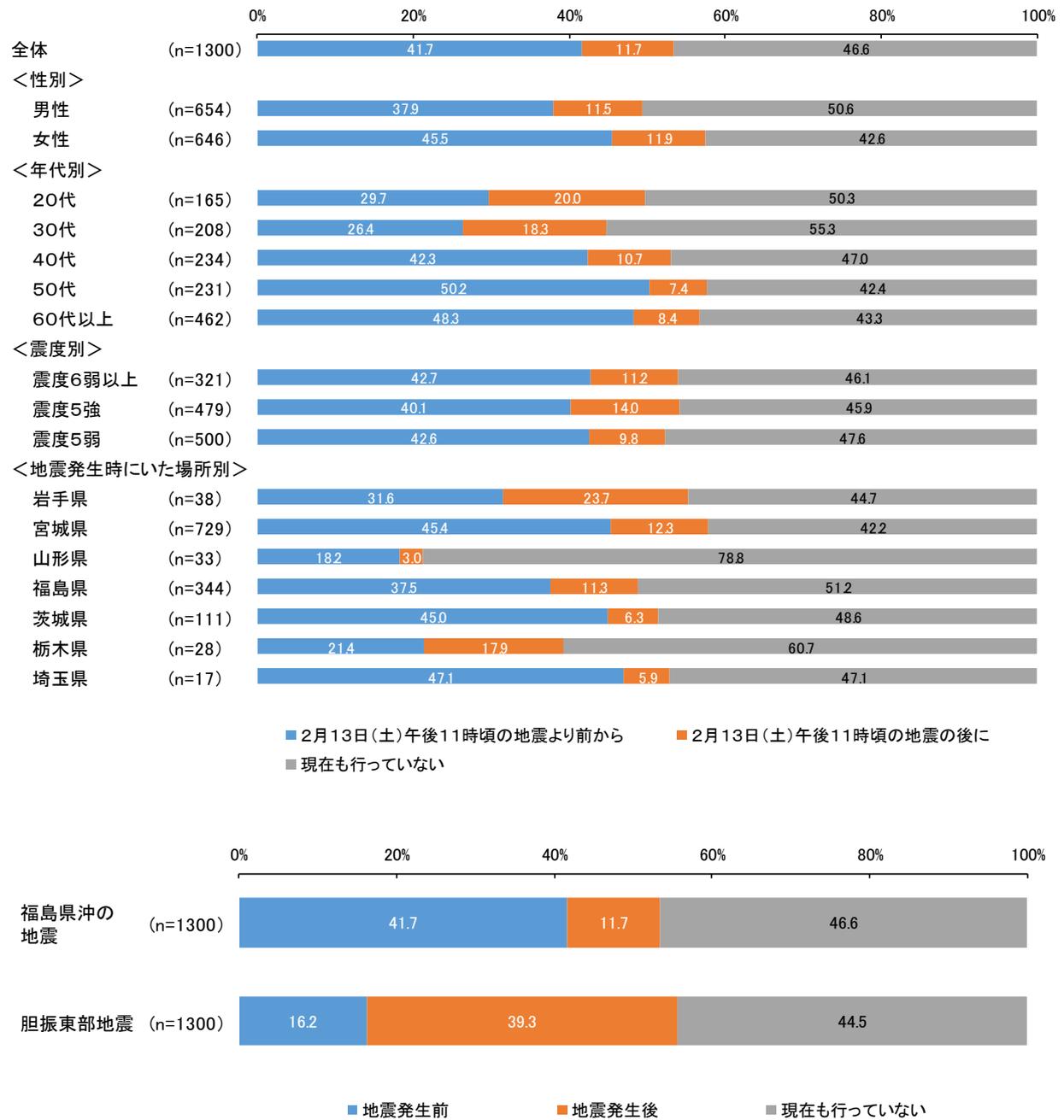
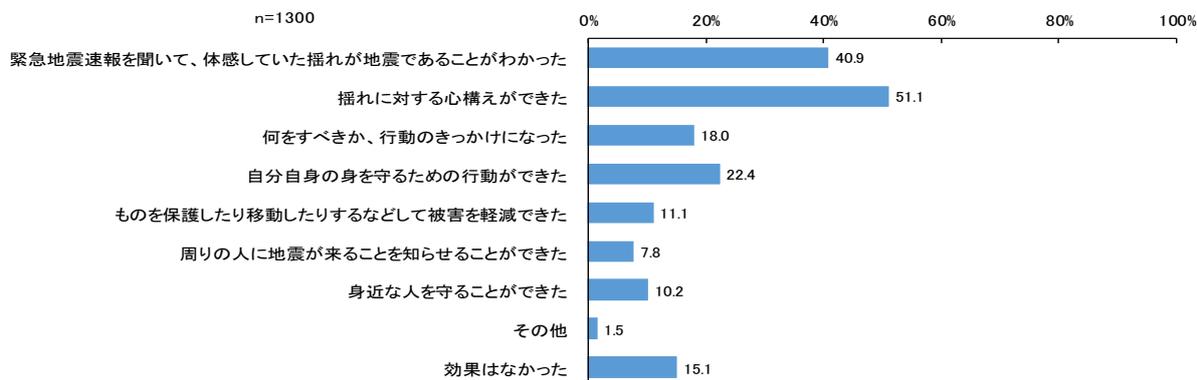


図 39 あなたは地震に対する備えに関する以下の項目について、いつから行っていましたか。見直しをしたり確認をしたりした人も教えてください。(ひとつだけ)

Q15 福島県沖地震の際、余震も含め、緊急地震速報の効果はありましたか。(いくつでも)



全体との差	n	効果									
		体感した揺れが地震であることがわかった	揺れに対する心構えができた	何をすべきか、行動のきっかけになった	自分自身の身を守るための行動ができた	ものを保護したり移動したりするなどして被害を軽減できた	周りの人に地震が来ることを知らせることができた	身近な人を守ることができた	その他	効果はなかった	
全体	1300	40.9	51.1	18.0	22.4	11.1	7.8	10.2	1.5	15.1	
性別	男性	654	41.7	50.5	18.0	21.7	10.9	6.7	9.0	0.8	15.6
	女性	646	40.1	51.7	18.0	23.1	11.3	8.8	11.5	2.3	14.6
年代別	20代	165	41.8	47.3	18.8	30.3	12.7	10.3	13.3	0.0	17.6
	30代	208	36.5	47.1	22.6	22.1	12.5	10.6	14.4	0.5	18.8
	40代	234	43.2	55.1	15.8	18.8	9.0	8.5	12.8	3.0	12.0
	50代	231	42.4	48.5	15.2	20.8	6.5	7.8	8.7	2.6	13.0
	60代以上	462	40.7	53.5	18.2	22.3	13.2	5.2	6.7	1.3	15.2
震度別	震度6弱以上	321	41.1	54.5	17.8	23.4	12.5	8.4	10.3	2.2	14.0
	震度5強	479	39.9	45.7	15.7	19.8	11.5	6.7	11.1	0.8	16.5
	震度5弱	500	41.8	54.0	20.4	24.2	9.8	8.4	9.4	1.8	14.4
地震発生時に	岩手県	38	36.8	55.3	34.2	23.7	15.8	10.5	10.5	2.6	10.5
	宮城県	729	40.3	45.8	16.9	21.7	11.5	6.7	9.3	1.9	18.0
	山形県	33	39.4	57.6	21.2	30.3	6.1	9.1	21.2	0.0	15.2
	福島県	344	42.4	56.1	15.7	21.5	11.0	10.2	11.6	1.2	12.2
	茨城県	111	42.3	63.1	25.2	25.2	11.7	5.4	7.2	0.9	8.1
	栃木県	28	28.6	57.1	17.9	21.4	0.0	3.6	10.7	0.0	17.9
	埼玉県	17	58.8	64.7	23.5	35.3	5.9	17.6	17.6	0.0	0.0

図 40 福島県沖地震の際、余震も含め、緊急地震速報の効果はありましたか。(いくつでも)

Q16 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

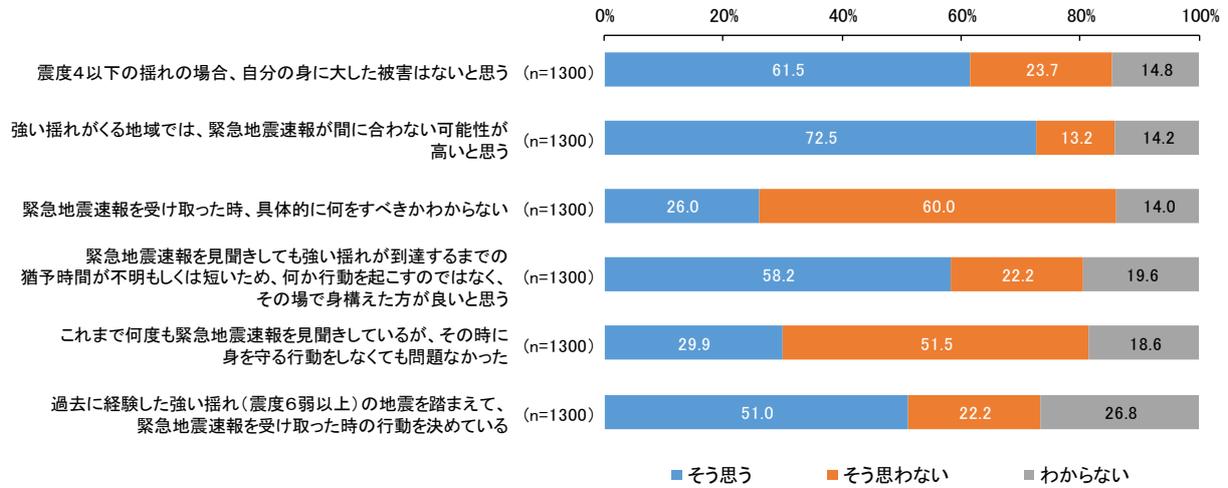


図 41 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<震度 4 以下の揺れの場合、自分の身に大した被害はないと思う>

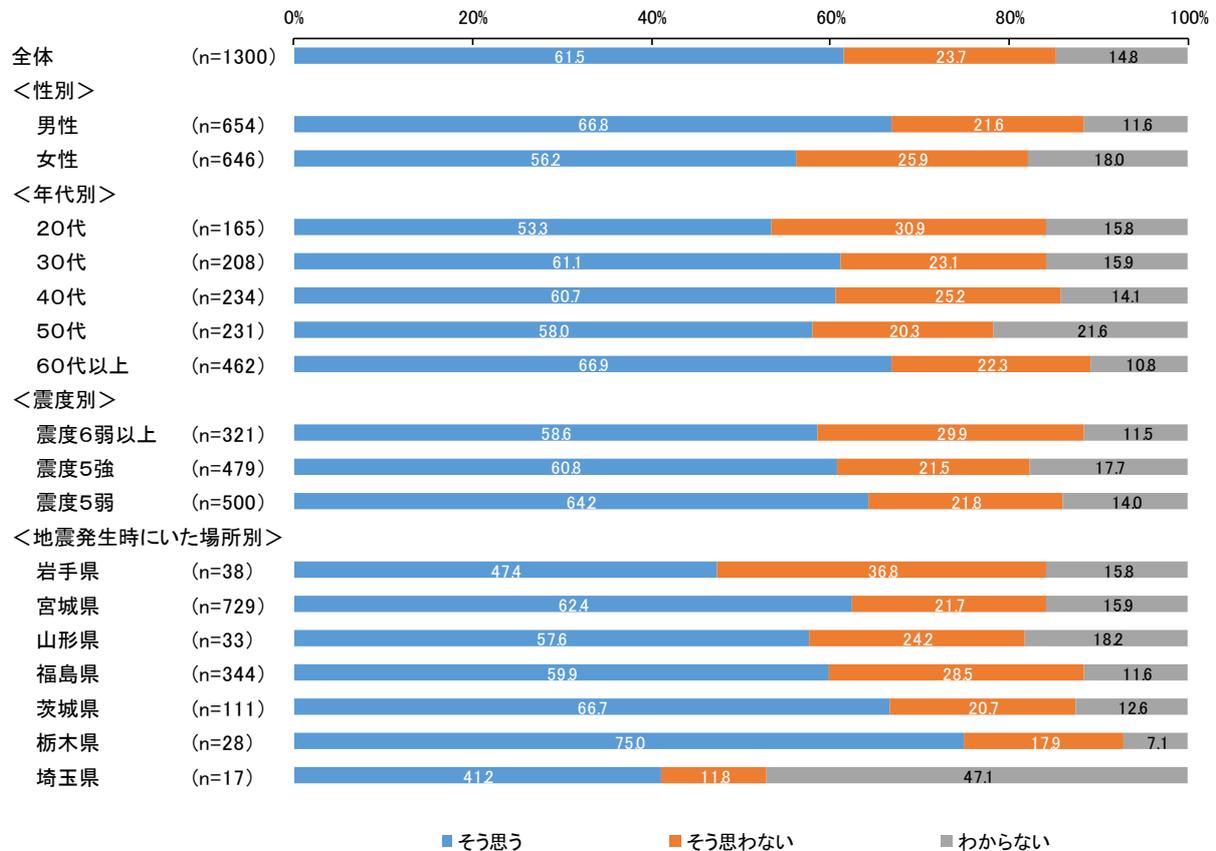


図 42 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<強い揺れがくる地域では、緊急地震速報が間に合わない可能性が高いと思う>

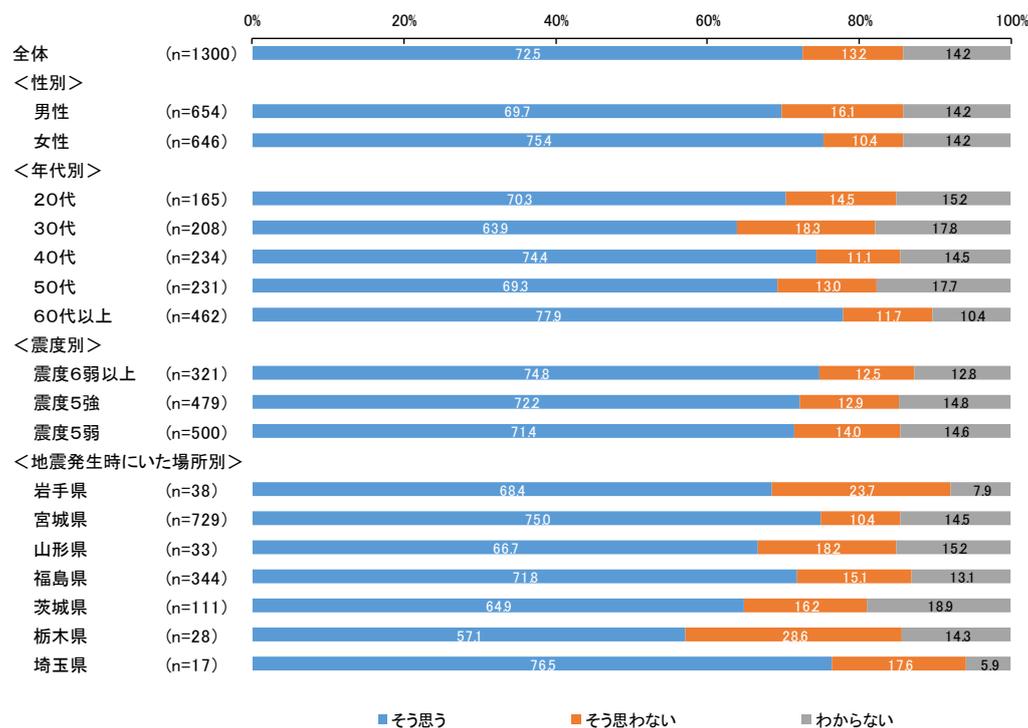


図 43 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<緊急地震速報を受け取った時、具体的に何をすべきか分からない>

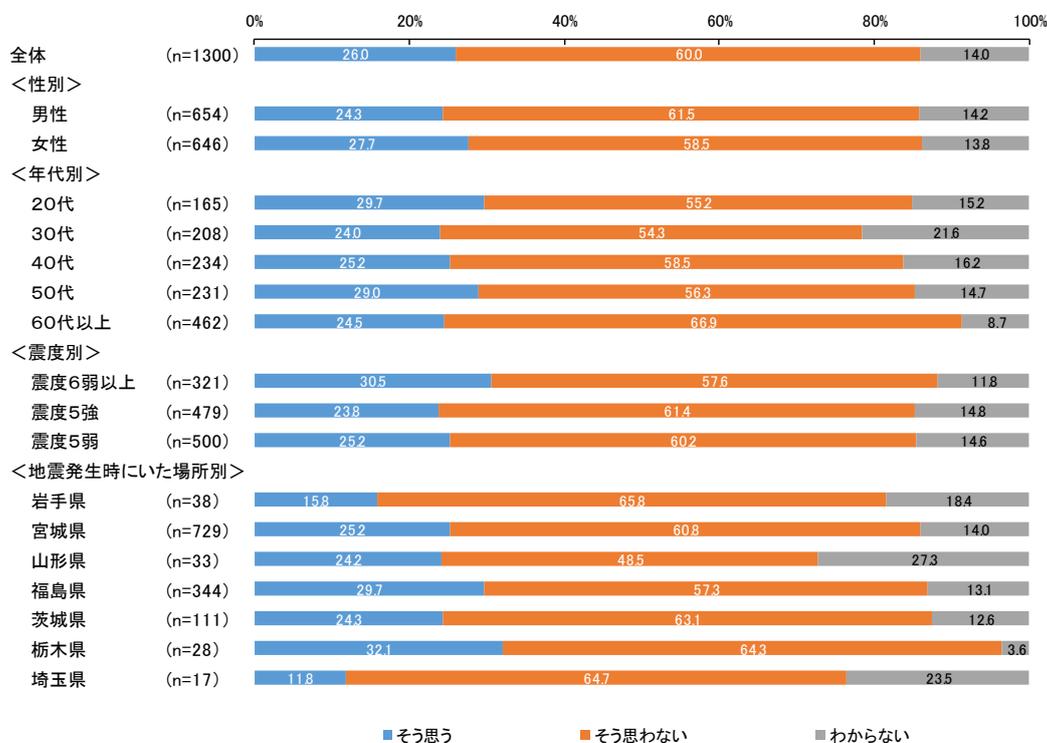


図 44 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<緊急地震速報を見聞きしても強い揺れが到達するまでの猶予時間が不明もしくは短いため、何か行動を起こすのではなく、その場で身構えた方が良いと思う>

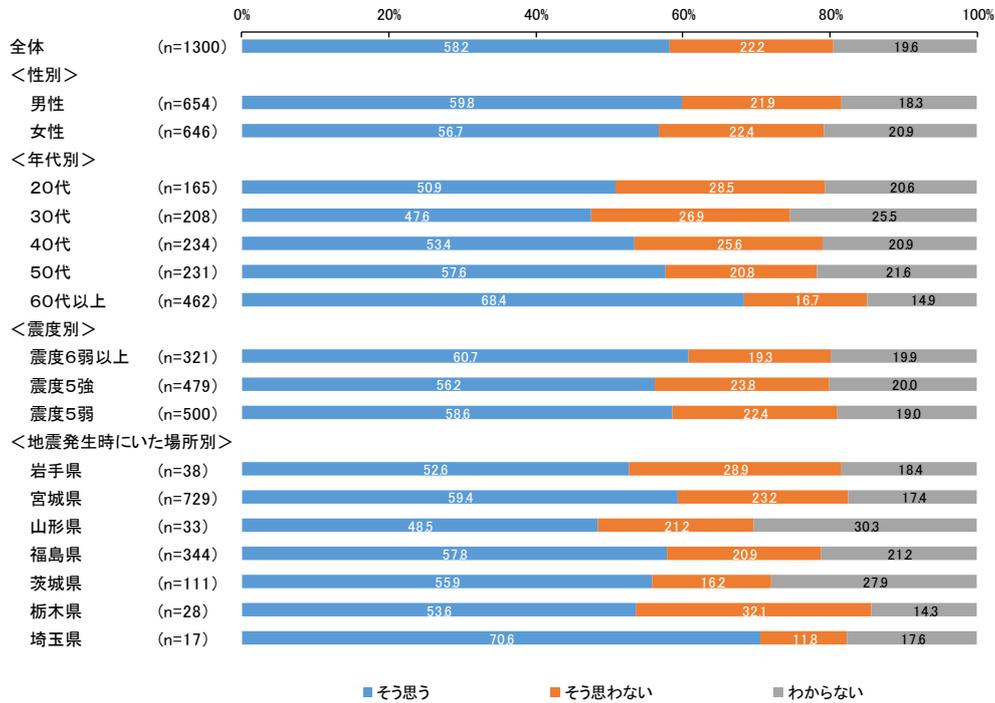


図 45 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<これまで何度も緊急地震速報を見聞きしているが、その時に身を守る行動をしなくても問題なかった>

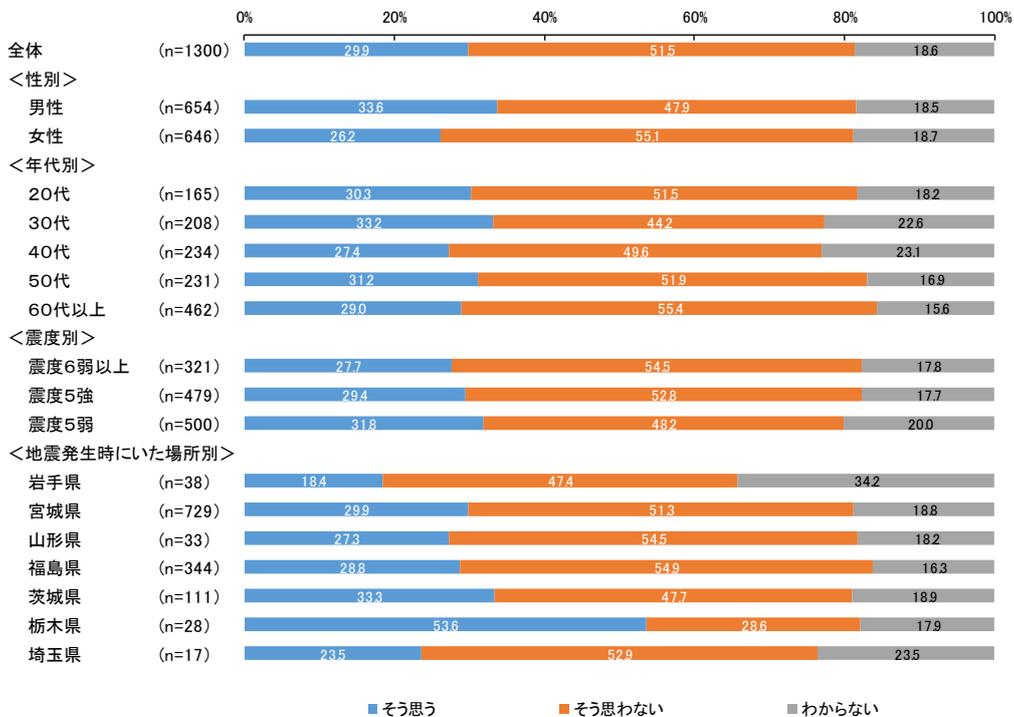


図 46 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<過去に経験した強い揺れ（震度6弱以上）の地震を踏まえて、緊急地震速報を受け取った時の行動を決めている>

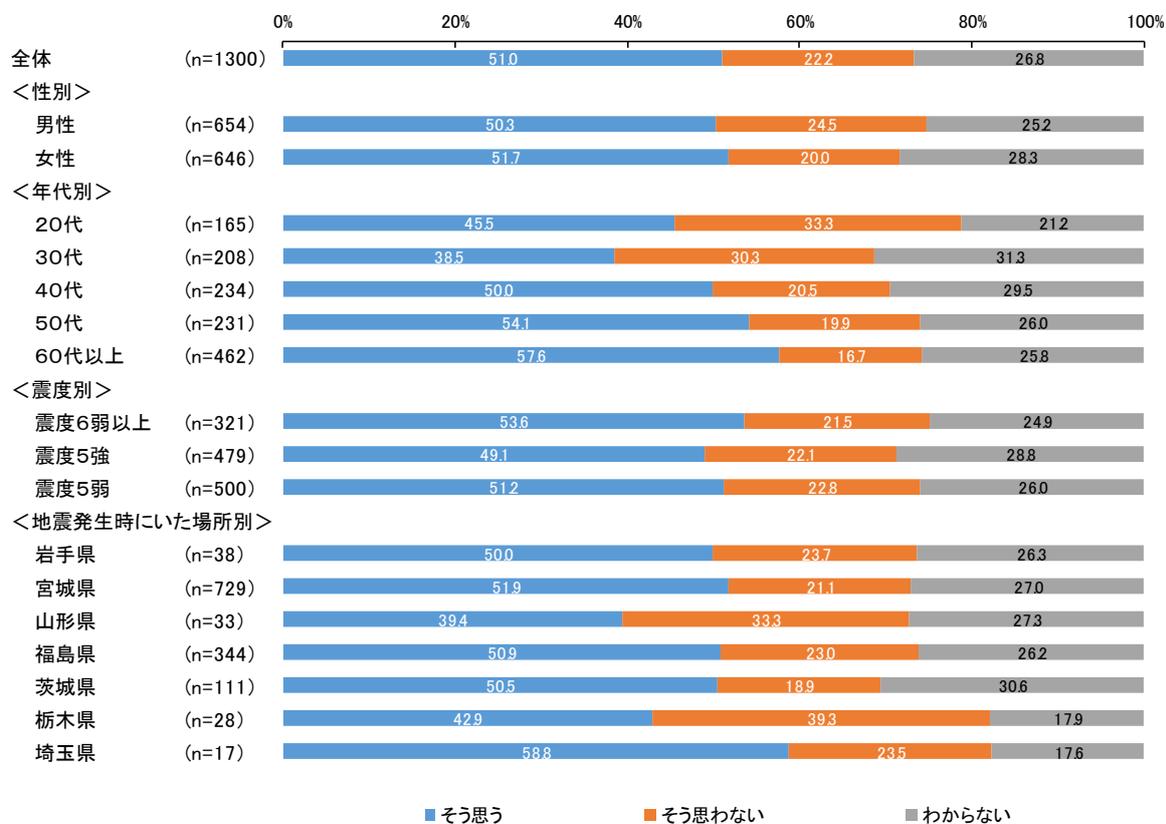


図 47 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。（ひとつだけ）

Q17 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

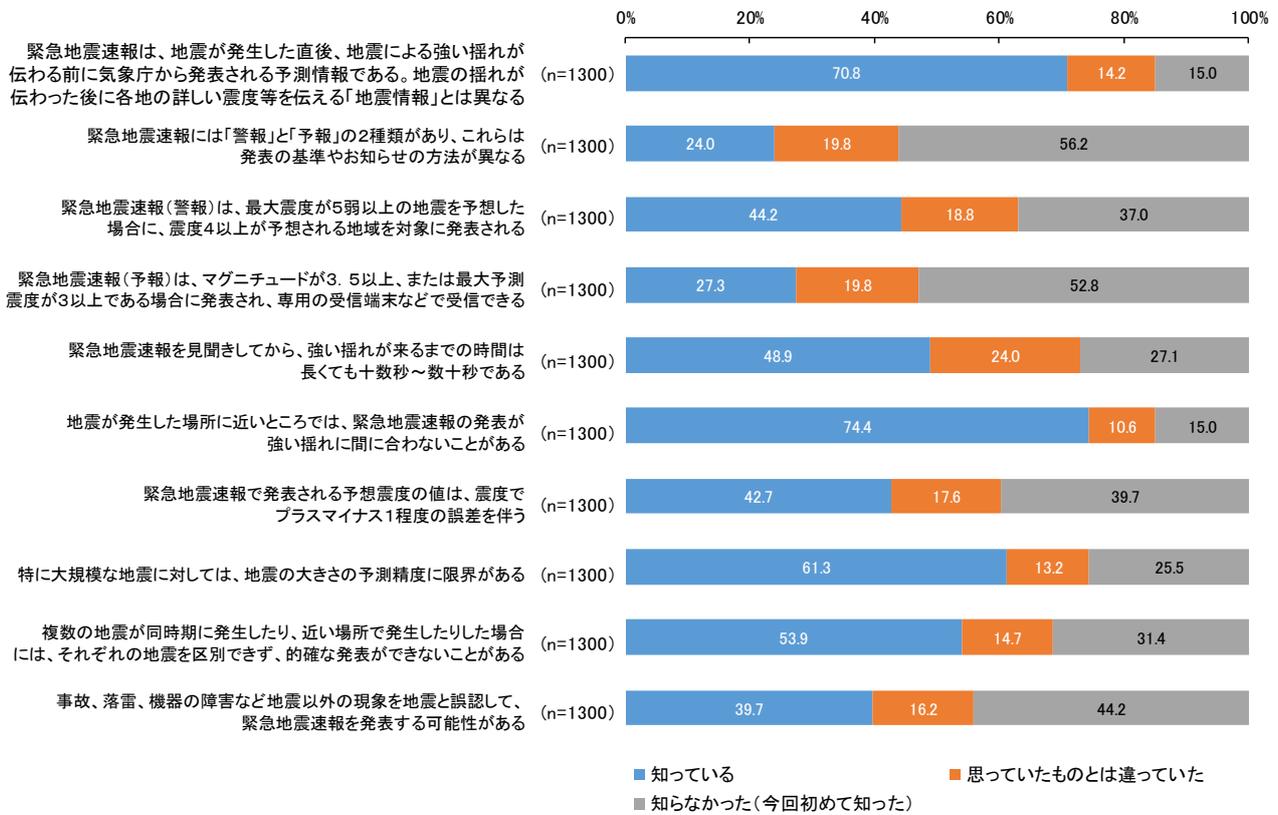


図 48 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

＜緊急地震速報は、地震が発生した直後、地震による強い揺れが伝わる前に気象庁から発表される予測情報である。地震の揺れが伝わった後に各地の詳しい震度等を伝える「地震情報」とは異なる＞

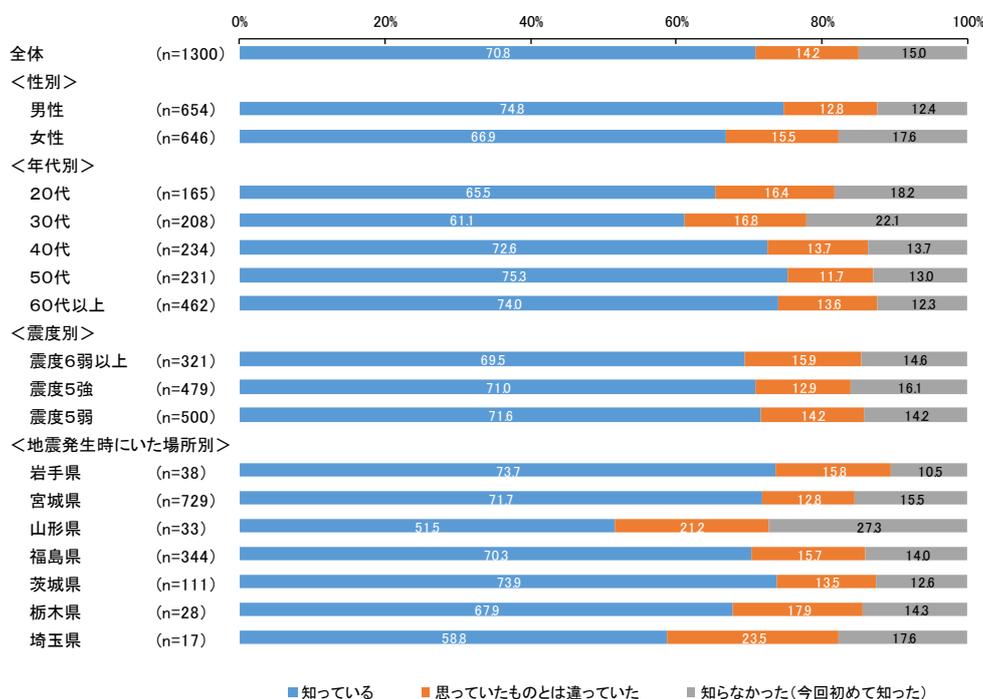


図 49 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

＜緊急地震速報には「警報」と「予報」の2種類があり、これらは発表の基準やお知らせの方法が異なる＞

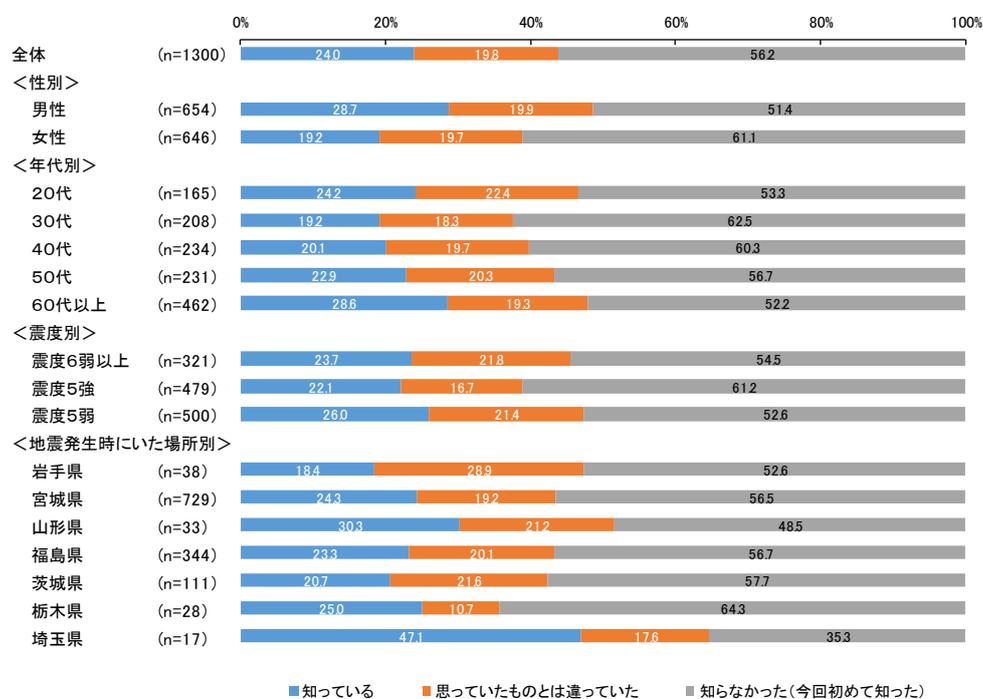


図 50 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<緊急地震速報（警報）は、最大震度が 5 弱以上の地震を予想した場合に、震度 4 以上が予想される地域を対象に発表される>

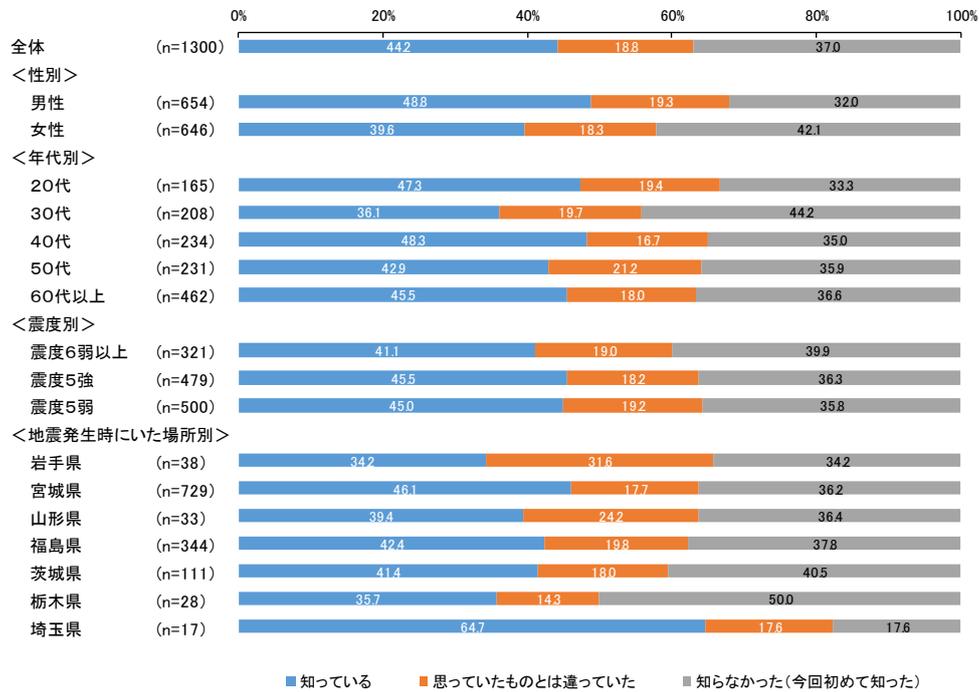


図 51 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<緊急地震速報（予報）は、マグニチュードが 3.5 以上、または最大予測震度が 3 以上である場合に発表され、専用の受信端末などで受信できる>

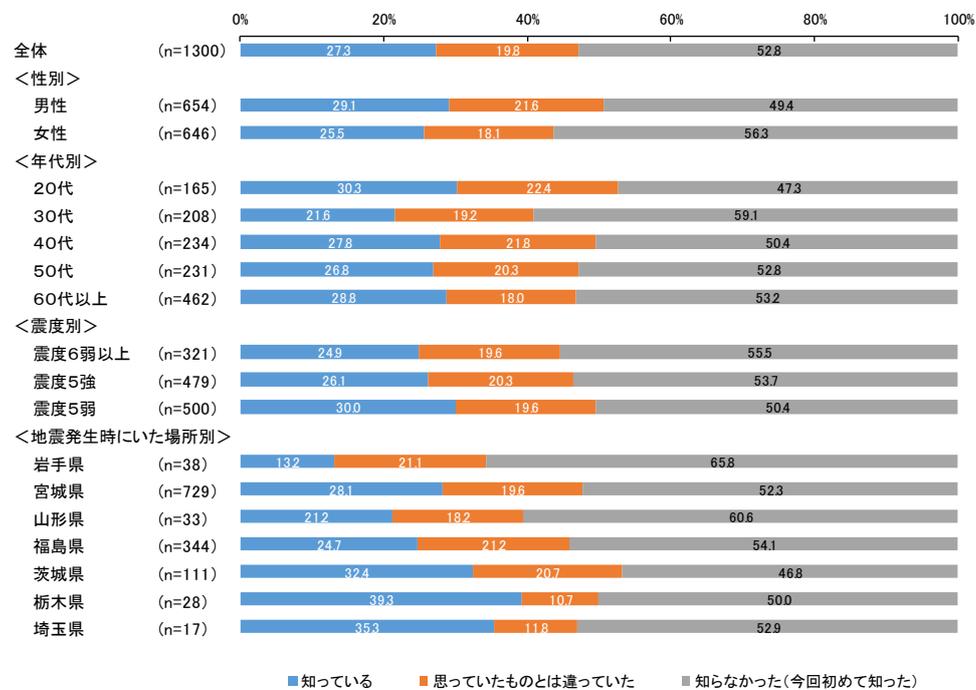


図 52 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<緊急地震速報を見聞きしてから、強い揺れが来るまでの時間は長くても十数秒～数十秒である>

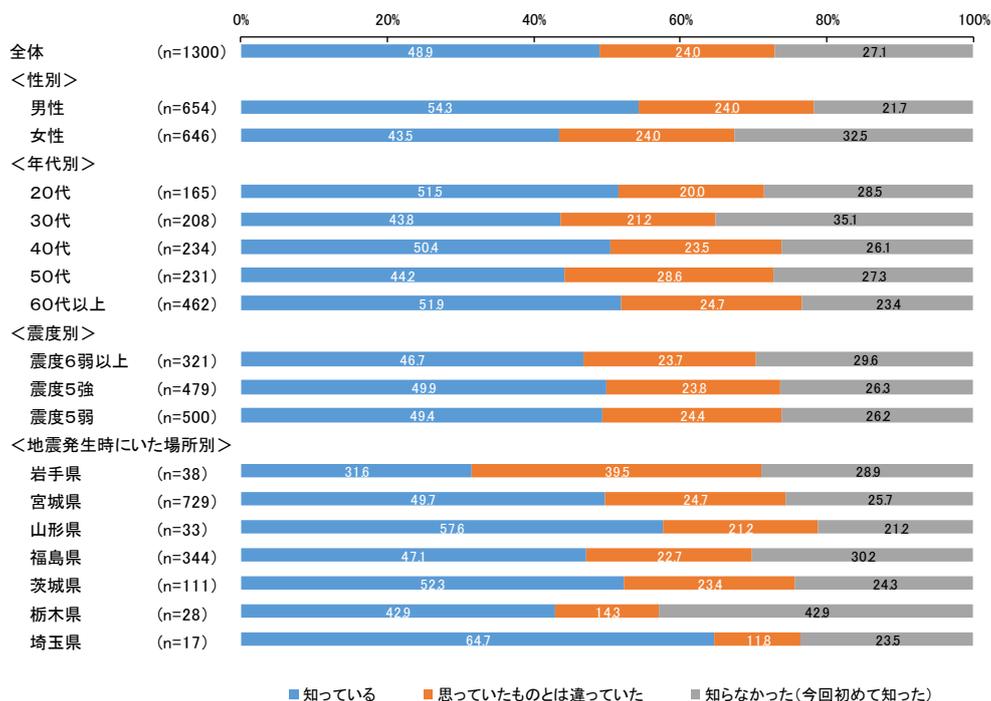


図 53 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<地震が発生した場所に近いところでは、緊急地震速報の発表が強い揺れに間に合わないことがある>

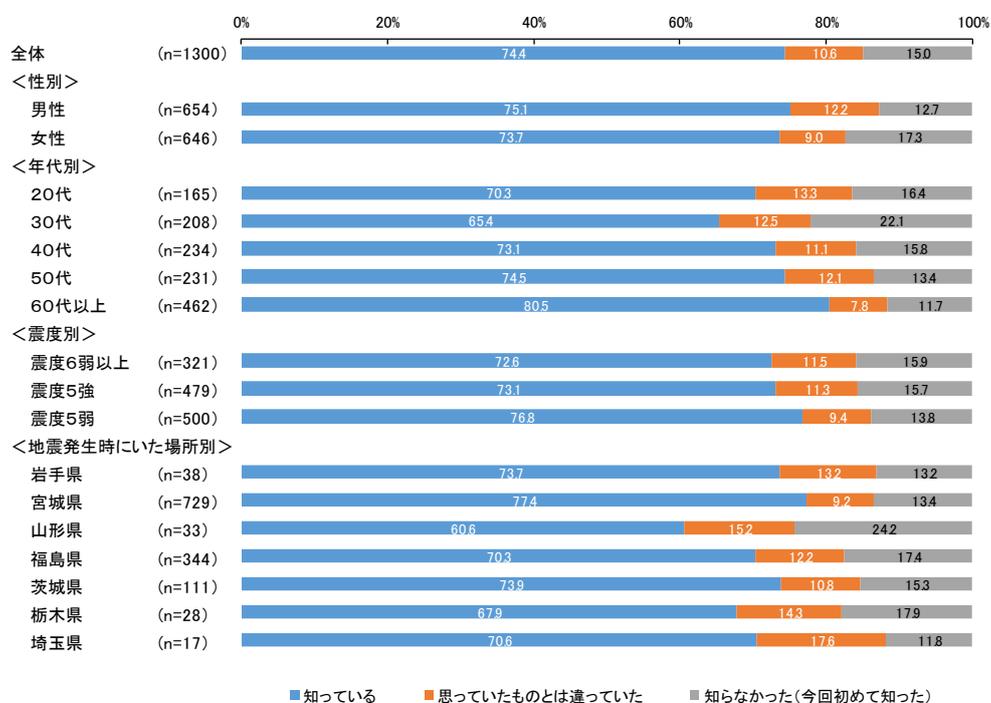


図 54 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<緊急地震速報で発表される予想震度の値は、震度でプラスマイナス 1 程度の誤差を伴う>

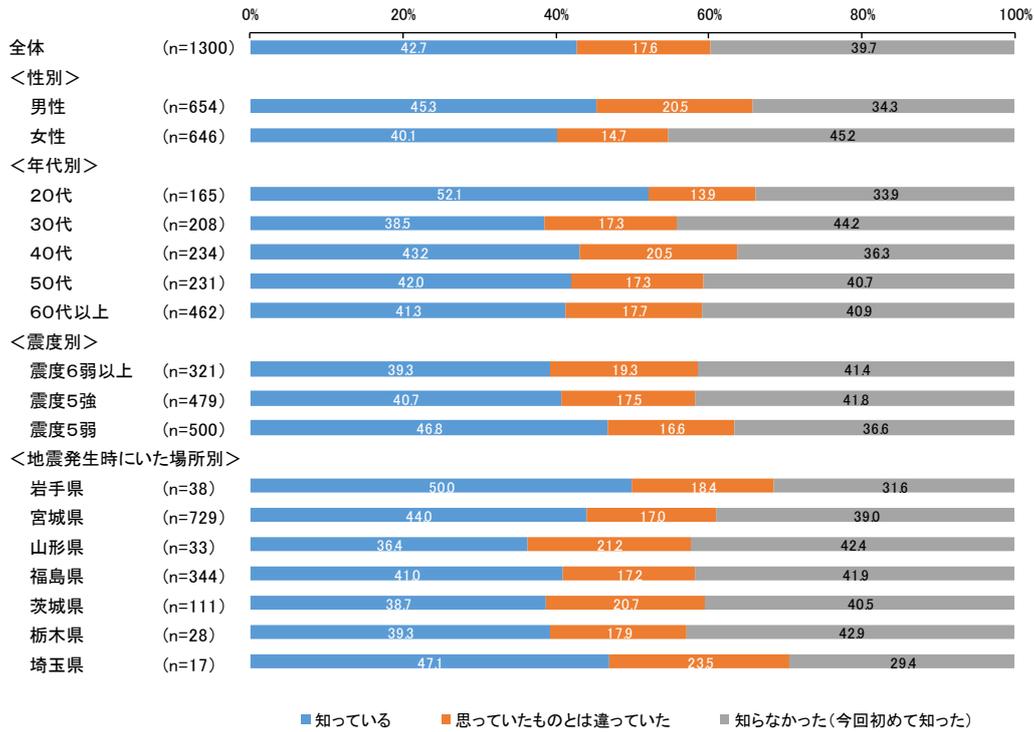


図 55 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

<特に大規模な地震に対しては、地震の大きさの予測精度に限界がある>

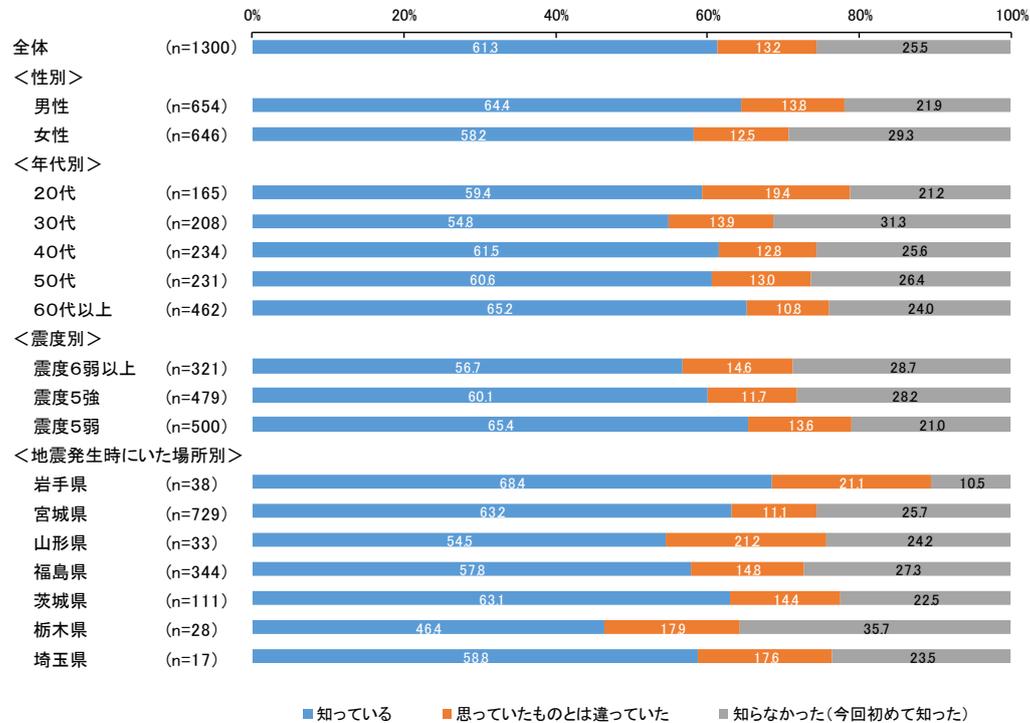


図 56 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

＜複数の地震が同時期に発生したり、近い場所で発生したりした場合には、それぞれの地震を区別できず、的確な発表ができないことがある＞

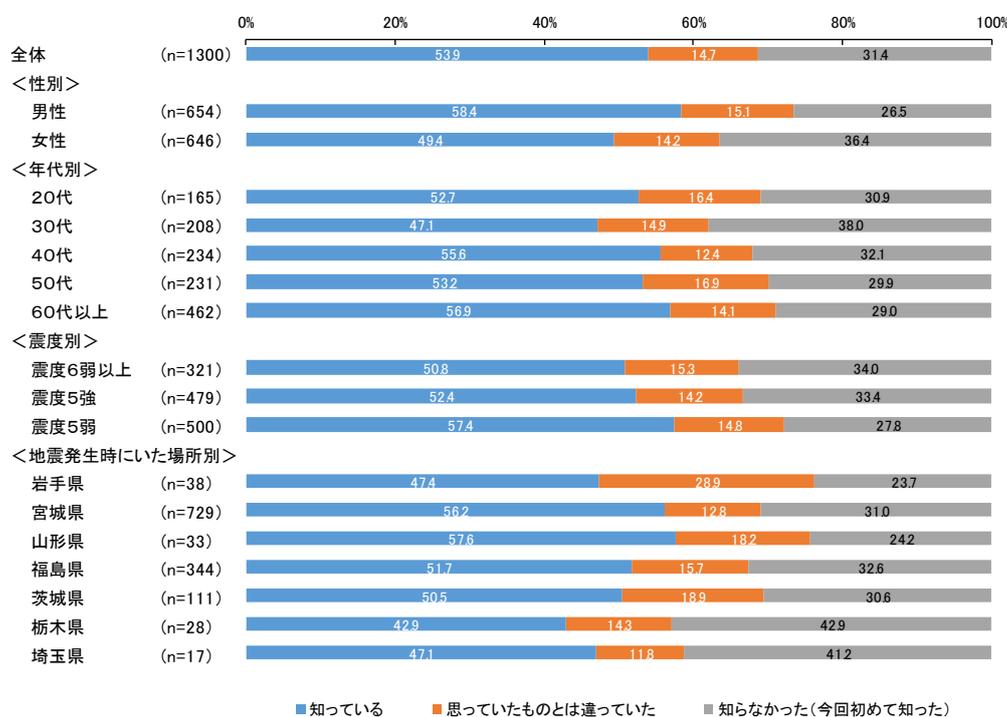


図 57 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)

＜事故、落雷、機器の障害など地震以外の現象を地震と誤認して、緊急地震速報を発表する可能性がある＞

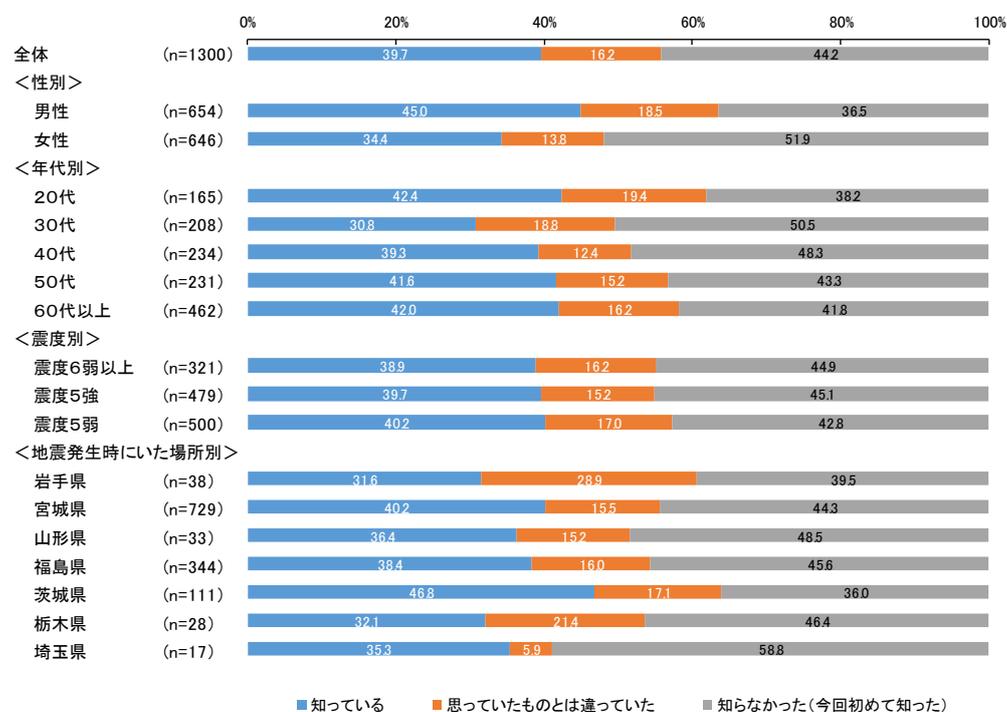


図 58 緊急地震速報に関する以下の項目についてあなたのお考えをお答えください。(ひとつだけ)